

第2回三鷹地区検討会

第1回話し合い（9月27日）のワークシートデータ

テーマ

「交通、環境などで心配なことへの対策」

Q1. 交通、環境などで心配なことへの対策

※この資料は、発表前のグループ毎の話し合いに用いられた作業用地図型ワークシートを再現したものです。
※発表用地図型ワークシート（別紙）に転記したことによって、記載がないグループがあります。

作業スペース



Q1. 交通、環境などで心配なことへの対策

作業スペース

②

・換気所の高さを伸ばして拡散効率を高める

・最新の設備を導入して大気環境悪化を防ぐ

③

・地下水分断箇所はその場所でパイプを埋めるなどして流れを変えない

・地下水対策専門部署を作る

・無駄なお金は使わない

・心配なことが無くならかぎり事業化しない。

・モニタリング体制（PM2.5を含む）の確立

・計画を白紙にして地域分断しない
・計画をゼロから考える

・外環計画の内容について外部機関によるチェック

残したい

・外環計画に疑問を提示している専門家と国交省との公開討論会を三鷹で開く

①

・分断道路を地下道でつなく

・現状に準ずる通路を確保する

・中央道も地下に埋める

・都市計画道路の整備を同時に進める

・交通渋滞を防ぐ為、東八道路の早期開通。

⑤

・CO₂を減らす代替案を選択する
—電気自動車しか通さない—

・車に依存しない社会をつくる。

・車を減らすための総合的な交通政策を実施してから、外環の必要性を再検討する

・車に依存した社会から脱却するための総合的な交通政策の方を優先して実施する。

④

・ネガティブ情報の公開

・過去の事故事例の徹底検証、事故・失敗の原因公開



・安全な事が詳細調査で確認されるまで、計画を事業化しない制度の確立

投票欄

まじめ (5分以内)	① 現状に準ずる道路を確保する	1
	② 最新の技術を導入して大気環境変化を防ぐ	1
	③ 地下水対策に関する専門部署をつくる	24
	④ トンネル（工事）における過去の事故事例を調査・検証する	4
	⑤ 環境対策適合車のみ通行させる(交通制限)	2

残したい意見	心配なことがなくなる限り事業化しない

Q1. 交通、環境などで心配なことへの対策

※この資料は、発表前のグループ毎の話し合いに用いられた作業用地図型ワークシートを再現したものです。
※発表用地図型ワークシート（別紙）に転記したことによって、記載がないグループがあります。

作業スペース



Q1. 交通、環境などで心配なことへの対策

作業スペース

・湧水地の環境がこわれないようにして欲しい

・深井戸（水道水）現状60%は確保できるか

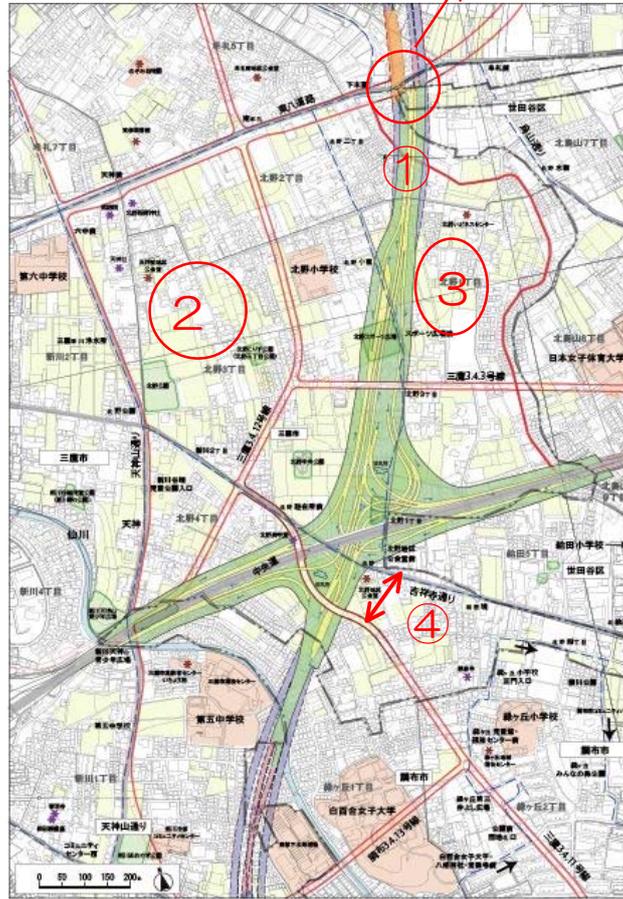
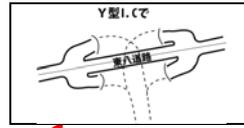
・地下水の調査を再度やってもらいたい。

・三鷹の水道が今のように美味しく……。

・（三鷹 3.4.11）と吉祥寺通りと連結する。

・工事中の子供の交通とガス

・ふたかけ部分を東八道路 I.C. の接続部までのばしてほしい



・三鷹のコミュニティ FM 局を作って 交通情報などをこまめに提供してほしい

・土地利用に制限をかける場合（大規模店舗やトラックの流通基地の進出に対し）地元住民と十分に協議をしてほしい。

投票欄

まよめ (5人区)	① ふたかけの部分を東八道路まで	6
	② 三鷹の水道環境、地下水の調査	10
	③ 土地利用の制限は地元住民と十分に検討する	9
	④ （三鷹 3.4.11）と吉祥寺通りを連結する	6
	⑤ 三鷹のコミュニティ FM局を作って交通情報を提供して欲しい	7

残したい意見	工事中の子どもの交通、大気汚染に十分配慮する

Q1. 交通、環境などで心配なことへの対策

※この資料は、発表前のグループ毎の話し合いに用いられた作業用地図型ワークシートを再現したものです。
※発表用地図型ワークシート（別紙）に転記したことによって、記載がないグループがあります。

作業スペース



Q1. 交通、環境などで心配なことへの対策

作業スペース

①環境

- ・新しく作る道路を緑地化へ
- ・児童遊園地(広場)を増やしてほしい

- ・高速道路の上コミュニティセンターを作る
学童保育所を作る

- ・車のそう音?
- ・防音対策(防音壁をつくる)

②交通

- ・4つのエリアに分断されるので、そのエリア間の歩行、自転車、車の通行はどうなるのか?

- ・学校附近。子ども達と地域人達 歩ける補道橋を作る。

- ・北野小、分断された時スクールバスを動かす

- ・買物への道路(自動車)(自転車)を余り遠廻りにならないようにする→フタかけ



災害対策

③

- ・三鷹市からのお知らせのスピーカーを増やす。(非常時)

- ・災害時の避難経路の確保
- ・歩道橋をかけるならそれがこわれたときの対策

- ・新しい道路で暗くなるエリアの駐在所追加等。

- ・災害時の避難場所迄の避難道路の確保

投票欄

まとめ(5分以内)

①-1	環境対策(防音壁を作る、緑地化)	0
①-2	有効活用(児童広場、保育園等作る)	4
②	生活道路の確保(人、車)特に子供(スクールバス?)	6
③-1	避難道路の確保、非常アナウンスの確保	0
③-2	安全確保のための交番追加、照明を増やす	8

残したい意見

ふたがけの可能な位置を明確にしてほしい
 シミュレーションルームを作り体験したい(大気汚染)(そう音)(水)
 (白いTシャツはしてみる) (魚を育ててみる/酒をつくってみる)とか

Q1. 交通、環境などで心配なことへの対策

※この資料は、発表前のグループ毎の話し合いに用いられた作業用地図型ワークシートを再現したものです。
 ※発表用地図型ワークシート（別紙）に転記したことによって、記載がないグループがあります。

作業スペース



Q1. 交通、環境などで心配なことへの対策

作業スペース

・生活道路に車が入らないように幹線道路の整備

・インターチェンジの出入がスムーズに出来るようにする

・東八の出入口の所を研究

・IC 出来ることにより、大気汚染渋滞が考えられ、現状ではICは不用。

・IC を出入りする車が住宅地に入らないよう交通規制を徹底する

・ジャンクションの所を多くフタをする。

・環状の生活道路を確保する

・JCT の中心部に生活道路の環状線を作り、生活道路とつなぐ

・工事中の騒音、振動、ファンジン等には公害防止協定を結ぶ。

・地下水の保全是、流動保全工事以外の

・地下水対策はどうか。
北野1丁目付近

・地下水への影響を **すぐ** 具体的に地質学の現地調査をし、公表する
複数で

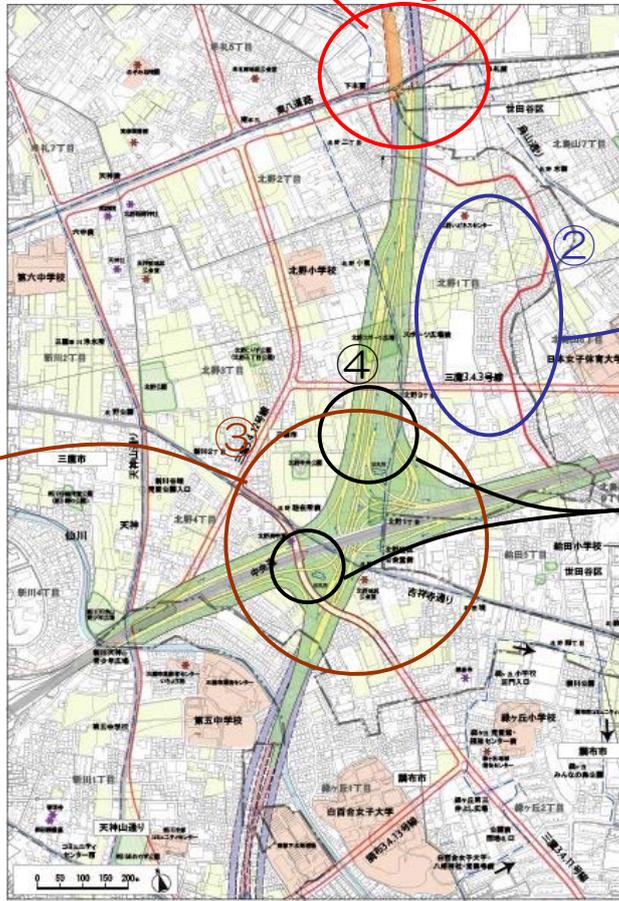
・地下水の事前調査を徹底する

・地下水の流動保全工事は失敗例も公開し万全を期す。

・換気所の脱硝装置の設置。

・換気所はリスクがあるので1カ所にして他地域に分散する

⑤ 不測の事態があったときは計画中止の決断をする



投票欄

まとめ (5つ以内で)	① IC 周辺で道路整備・交通規制の徹底	5
	② 現地での地下水への影響への調査	7
	③ 生活道路の確保のために・ジャンクションのふたがけや実施をする ・環状道路	12
	④ 換気能力を最新状態に保つ	2
	⑤ 不測の事態があったときは、計画中止の決断をする	29

残したい意見		

Q1. 交通、環境などで心配なことへの対策

※この資料は、発表前のグループ毎の話し合いに用いられた作業用地図型ワークシートを再現したものです。
※発表用地図型ワークシート（別紙）に転記したことによって、記載がないグループがあります。

作業スペース



Q1. 交通、環境などで心配なことへの対策

作業スペース

・工事車両の搬入出路の規制

①
・工事中の工事車を中央道から入れる

・計画道路と工事道路、生活道路の整備を推める事に依り地域分断しない様にする

⑤
・可能な場所には全てふたがけを行い、生活道路の確保や緑地化をしてほしい

②
・一般道の車の流れをシミュレーションして安全な環境をつくる

・工事期間中（10年）の農道、横断歩道の確保に仮設のオーバースタック道路を設置する

・工事中の工事区間の横断のための道路をつくる

・外環の工事と平行して一般道の整備も行う

・側道の外周に全面整備する

・中央道の高井戸入口をつくる

残

・玉川上水の緑を守る方法を考える

・市内へ流入する交通量が増えるため、歩行者、自転車、車の専用道路をこの機に整備してほしい。



③
・フタ掛けする事に依る上部の有効利用
緑地化、施設等

③
・換気の煙突に工場レベルの有害物質除去装置を付けてほしい

・排気の処理
集じん、NOxSOx対策ができる換気所を作る

・換気所の集じん設備を2重、3重にしてほしい

・換気所での大気汚せん物質除却装置を取り付ける。

④
・水の問題が発生すれば工事ストップし、対策してから再開してほしい。

・地下水に変化があった場合に工事をストップして調べる

投票欄

まとめ (5以内で)	① 工事中の交通対策 ・工事車輛を中央道から入れる ・生活道路と農道の仮設確保	7
	② 周辺道路の整備を先行して行う	18
	③ 換気所の集じん設備を高機能に	4
	④ 工事中の地下水の変化を監視	6
	⑤ 可能な限りフタカケを行い上部を有効利用	5

残したい意見	玉川上水の緑を守る方法を考える
	自転車道路の整備

Q1. 交通、環境などで心配なことへの対策

※この資料は、発表前のグループ毎の話し合いに用いられた作業用地図型ワークシートを再現したものです。
※発表用地図型ワークシート（別紙）に転記したことによって、記載がないグループがあります。

作業スペース



Q1. 交通、環境などで心配なことへの対策

作業スペース

・東八道路へのインターチェンジの件

・東八 IC 周辺の道路整備をキチンとさせる

・道路問題（特に IC の生活道路、交通渋滞など）

・インターチェンジ合流点での交通事故が心配

④ ・地下水（枯れ、よごれ）が心配。工事で出たきれいな水を仙川に流す

・排気塔（換気塔）の影響心配

・CO₂をどう減らすのか

⑤ ・農地がなくなる事によって地産の野菜が食べられなくなる。



① ・北野中央通りのふたかけによる復活を！

・ジャンクション全体のふたかけを！
—現状の道路、農地・緑地の保存—

・蓋掛け部分を住民主体のものにする。

② ・工事中の環境への影響（残土、交通渋滞、騒音）など

・工事中の交通、残土、騒音、etc.

- ・ 1) 工事中の専用道路
- ・ 2) 住民の専用道路
- ・ 3) 生活道路

残したい意見

・ 42 項目の全てを守ること

・ 2ヶ所の換気所は必要なのか？

・ 将来予想（交通、環境）むずかしい

投票欄

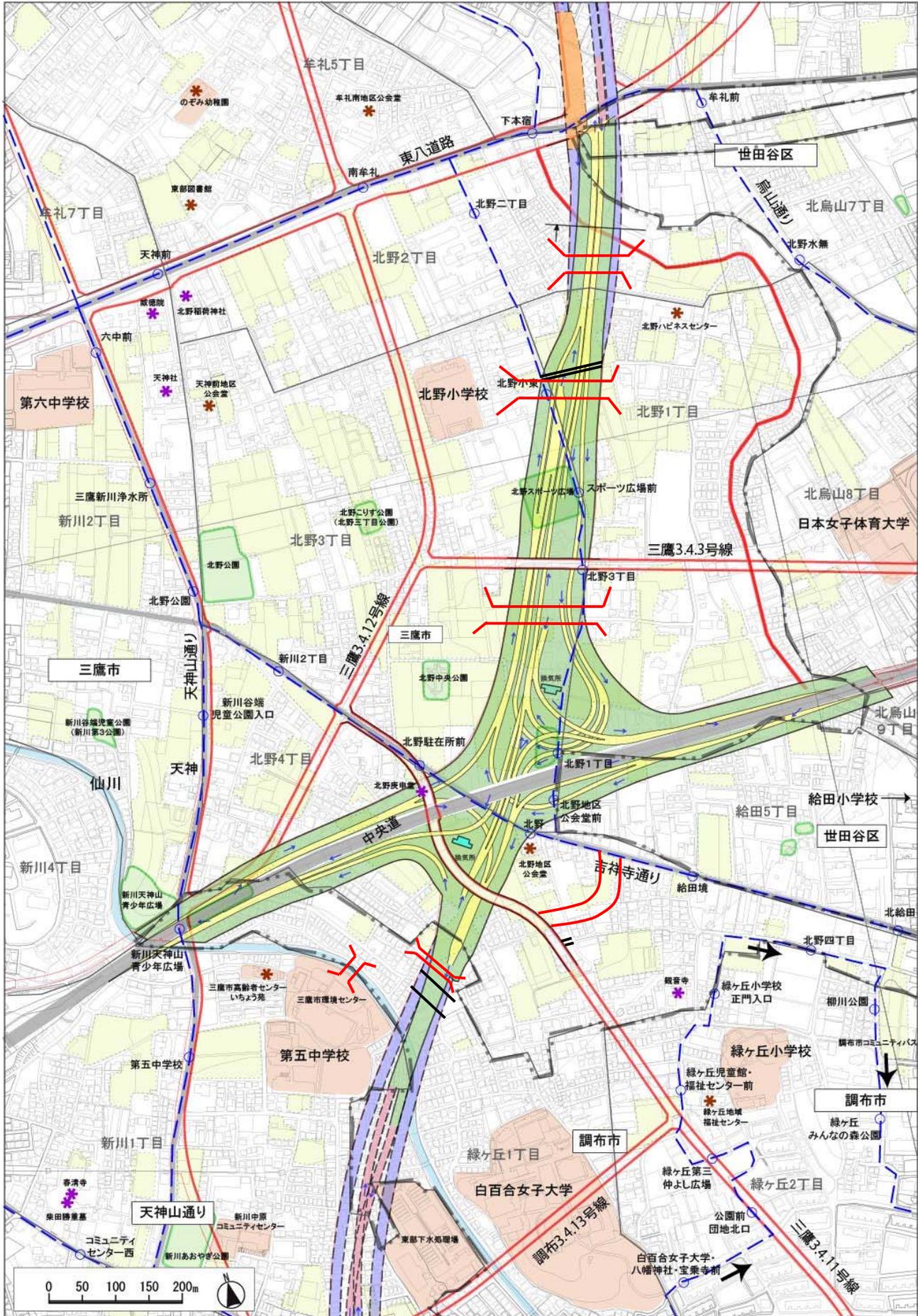
まとめて（5つ以内で）	① 道路部分の全面、蓋掛け	13
	② 工事中の諸問題（渋滞、騒音など）	1
	③ インターチェンジ周辺の環境対策	3
	④ 地下水、CO ₂ 、等の対策	0
	⑤ 農地の保全	5

残したい意見	42項目の全てを守る
	2ヶ所の換気所は、必要なのか
	将来予想の不確実性

Q1. 交通、環境などで心配なことへの対策

※この資料は、発表前のグループ毎の話し合いに用いられた作業用地図型ワークシートを再現したものです。
※発表用地図型ワークシート（別紙）に転記したことによって、記載がないグループがあります。

作業スペース



Q1. 交通、環境などで心配なことへの対策

作業スペース

⑤

・地下水対策が思いつかない。

・行政区を越えて連携を！

①

・井の頭線
三鷹台、久伐山
立体とする。踏切不可

・南北の幹線道路の拡充（拡張）

・東八との接続は、ループ式交
差点として、信号機なしとす
る。

③

・地上への連絡路を複数作る

・人・自転車道路、工事中も必要

④

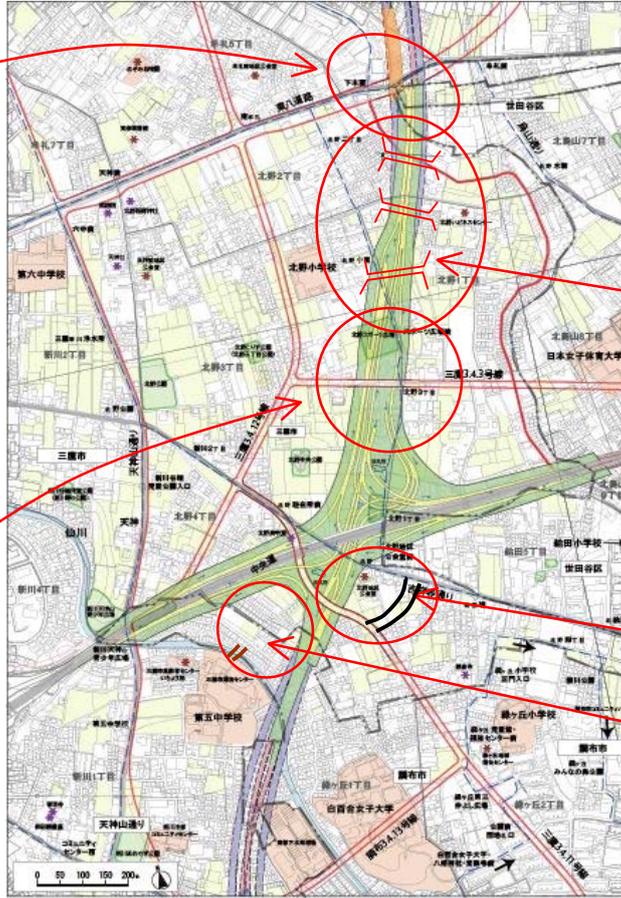
・フタ掛け部は緑が主体
（公共施設）OK

・住宅作成し家賃収入を得
る

②

・三鷹 3.4.11 号線を吉祥寺通
りにつなげる。

・三角地から、
①南へ橋をかける
②東南方向への道路



投票欄

まとめ
(5つ以内で)

① 東八接続（ループ式、井の頭線、踏切立体他）

22

② 三鷹 3・4・11 号を吉祥寺通りに接続

7

③ 人・自転車道の設置（工事中も）

10

④ フタ掛け部は緑地が主体

4

⑤ 地下水対策が思いつかないが（？）

0

残したい意見

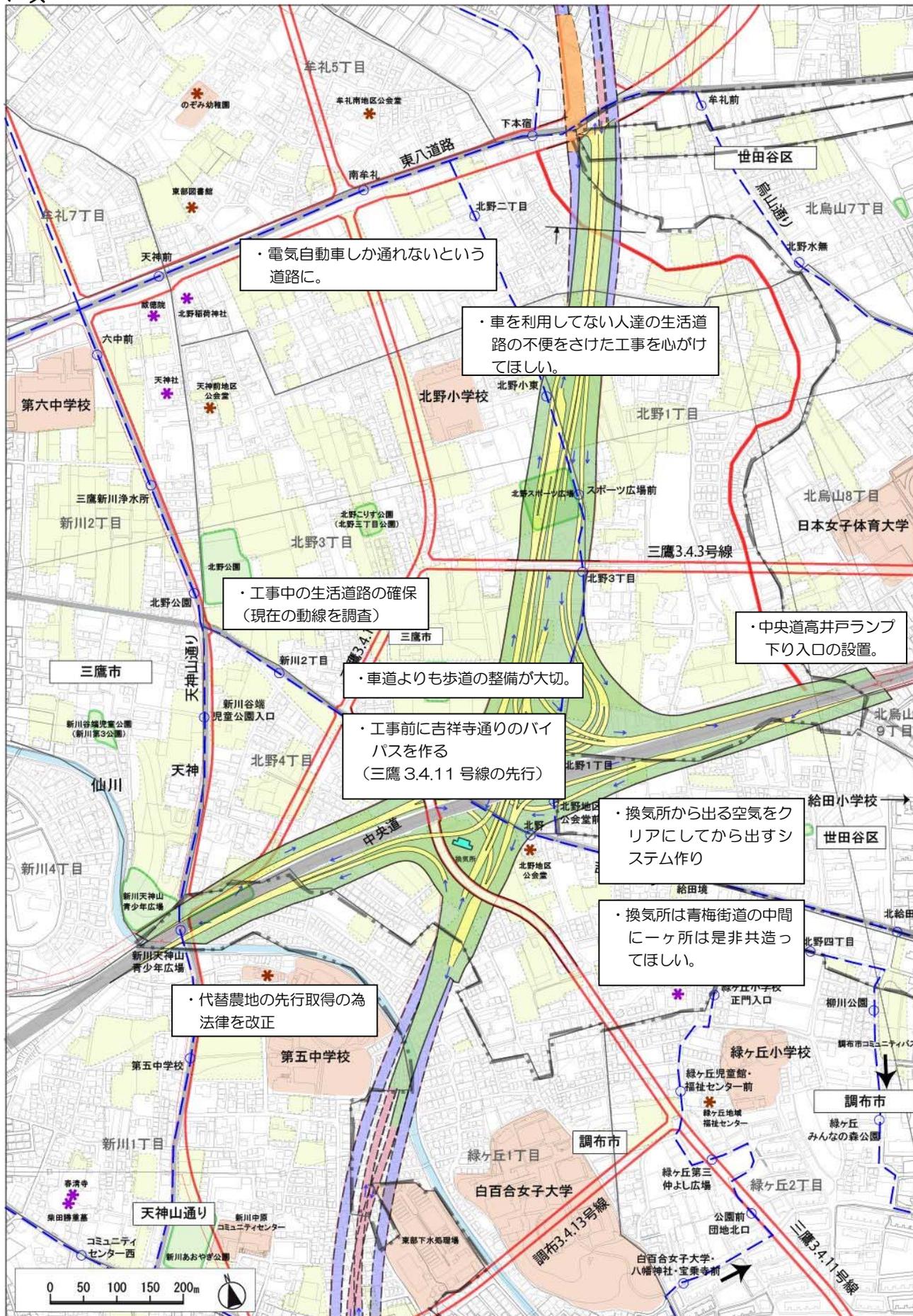
行政区を越え（世田谷・調布）連携を

換気塔、避難路をいくつも作る

Q1. 交通、環境などで心配なことへの対策

※この資料は、発表前のグループ毎の話し合いに用いられた作業用地図型ワークシートを再現したものです。
※発表用地図型ワークシート（別紙）に転記したことによって、記載がないグループがあります。

作業スペース



・電気自動車しか通れないという道路に。

・車を利用してない人達の生活道路の不便をさけた工事を心がけてほしい。

・工事中の生活道路の確保（現在の動線を調査）

・中央道高井戸ランプ下り入口の設置。

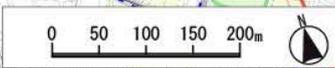
・車道よりも歩道の整備が大切。

・工事前に吉祥寺通りのバイパスを作る（三鷹 3.4.11 号線の先行）

・換気所から出る空気をクリアにしてから出すシステム作り

・換気所は青梅街道の中間に一ヶ所は是非共造ってほしい。

・代替農地の先行取得の為法律を改正



Q1. 交通、環境などで心配なことへの対策

作業スペース

①

- ・ 事業確定前に代替農地を確保するために、法律を改正する

③

- ・ 工事中の生活道路確保及び住民移動の事前調査

④

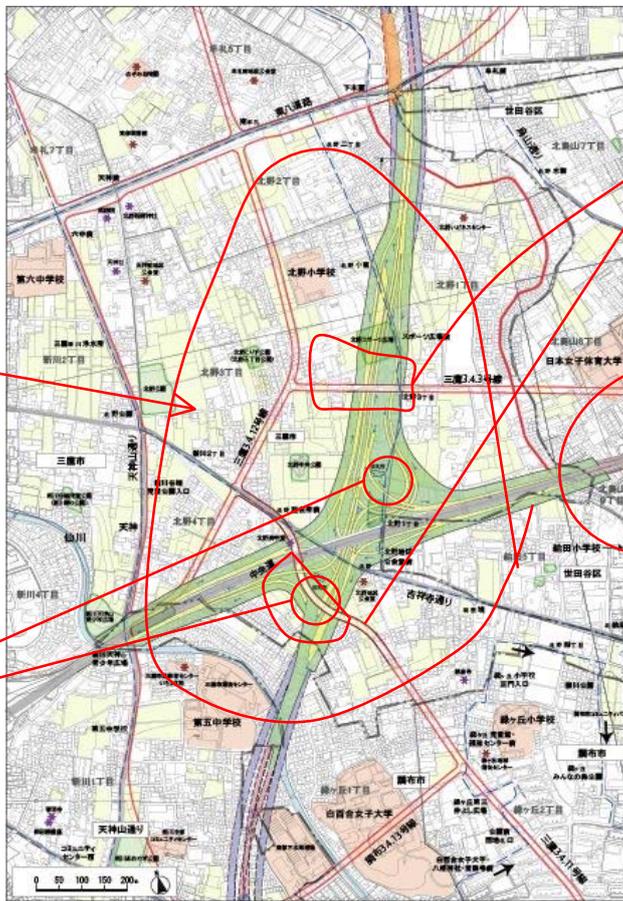
- ・ 換気所から出る空気をクリアして出すシステム作り

⑤

- ・ 計画道路の先行整備

①

- ・ 東八IC混雑解消に中央道路高井戸下り入口の設置



投票欄

まとめ (5以内で)

① 事業確定前に代替農地を確保できる法律改正	25
② 東八インターの混雑解消のために中央道高井戸ランプの下り入口の設置	17
③ 工事中の生活道路確保のため現在の住民の移動動線の調査を実施	6
④ 換気所から出る空気をクリアーにしてから出すシステム作り	2
⑤ 計画道路の先行整備 (東八等)	5

残したい意見

- 側道沿に新交通システムを開発する。
- 電気自動車を増す (料金体系無料化等)

Q1. 交通、環境などで心配なことへの対策

※この資料は、発表前のグループ毎の話し合いに用いられた作業用地図型ワークシートを再現したものです。
※発表用地図型ワークシート（別紙）に転記したことによって、記載がないグループがあります。

作業スペース



Q1. 交通、環境などで心配なことへの対策

作業スペース

① 交通

②

・中央高速下はオープンにする。フェンスで区画しない

・道路の分断

・生活道の確保
中央道下の活用

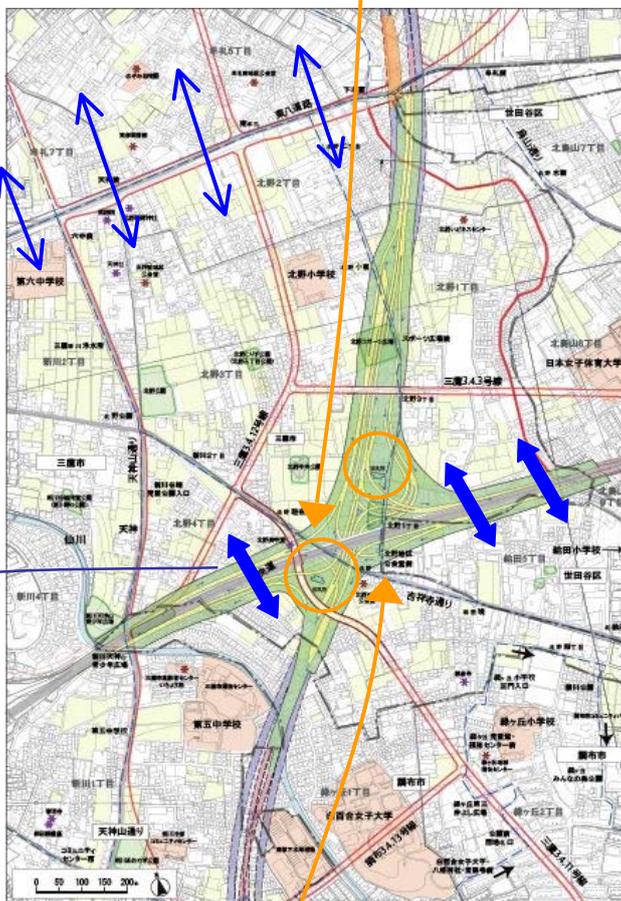
・東八道路出口の渋滞対策

・東八の交通量増加

・中央道の下に移動出来る様にオープンにしてほしい

・中央高速下オープン。
活用したい。

大泉



用賀

・観測
広域・狭域両方

・汚染対策としての基礎データとして大気観測しているの

・水質は早急に検査して下さい

・水質汚染対策として新しい水源を確保

・水質

・大気

・換気所を分散してほしい

・水源の汚染対策として水質の観測は始める

投票欄

まとめ (5つ以内)

① 交通：生活道路分断対策として（側道を作る）

6

② 交通：交通集中対策として整備（横断歩道、信号、自転車、中央道下をオープンに、有効活用）

1

③ 環境：換気塔の分散（大気測定の継続）

3

④ 環境：水源汚染対策として（水質測定の継続、汚染された場合の水源の確保。）

12

残したい意見

Q1. 交通、環境などで心配なことへの対策

※この資料は、発表前のグループ毎の話し合いに用いられた作業用地図型ワークシートを再現したものです。
※発表用地図型ワークシート（別紙）に転記したことによって、記載がないグループがあります。

作業スペース



Q1. 交通、環境などで心配なことへの対策

作業スペース

- ・交通規制が必要
- ・信号一方通行の設置

⑤

- ・東八ICに入出する車の渋滞を防ぐため東八IC付近の環境施設帯を拡げる。
- ・東八IC付近のトラック流通基地を制限する。
- ・特別用途規制を行う。

・生活環境を守るために大型商業施設の規制が必要では？

- ・立体交差の作成

②

・深層地下水の流動、水質調査のため、さらなる調査研究を行う。

- ・地下水の確保
- ・外環道を渡る水路を作る



- ・フタかけ部分を多くする

- ・生活道路（北野地区の）の遮断→生活道路の立体化

- ・ふたかけの範囲内の利用方法

- ・生活道路の確保

③

①

- ・排気筒の高さ→15m以上できるだけ高く（カサ上げ）

- ・換気塔をもっと高くする

- ・NOx、SPMの削減を図るため処理技術の高度化を図る。
- ・低濃度脱硝設備をつける（換気所につける）

- ・三日月地域を公園にして中央道をわたるトンネルをつける。

- ・有害物質の大気中への排出→排気所に有害物質除去装置の設置

- ・深井戸の確保

- ・換気所に除去装置フィルターをしっかり付ける

- ・防音パネルをつける

- ・夜間工事をさける

- ・生活道路への車輛の進入→都市計画道路の建設・整備

- ・吉祥寺通りと、三.3.4.11号線へのバイパスをつくる

- ・外環道供用までに東八ICに通ずるアクセス道路完成のこと。
三 3.4.12、 三 3.4.13
三 3.3.11、 調 3.4.17
国道 20号線から東八ICまで（生活道路の侵入を防ぐ）

④

投票欄

まとめ（5以内で）

① 排気塔（脱硝設備をつけ、高さを高くする）	5
② 地下水の確保（外環道を渡る）	4
③ 蓋掛けの範囲を広くする（生活道路、通学道路）	11
④ 交通渋滞緩和（アクセス道路の完成、規制の見直し）	7
⑤ 東八IC 付近の特別用途規制の実施	5

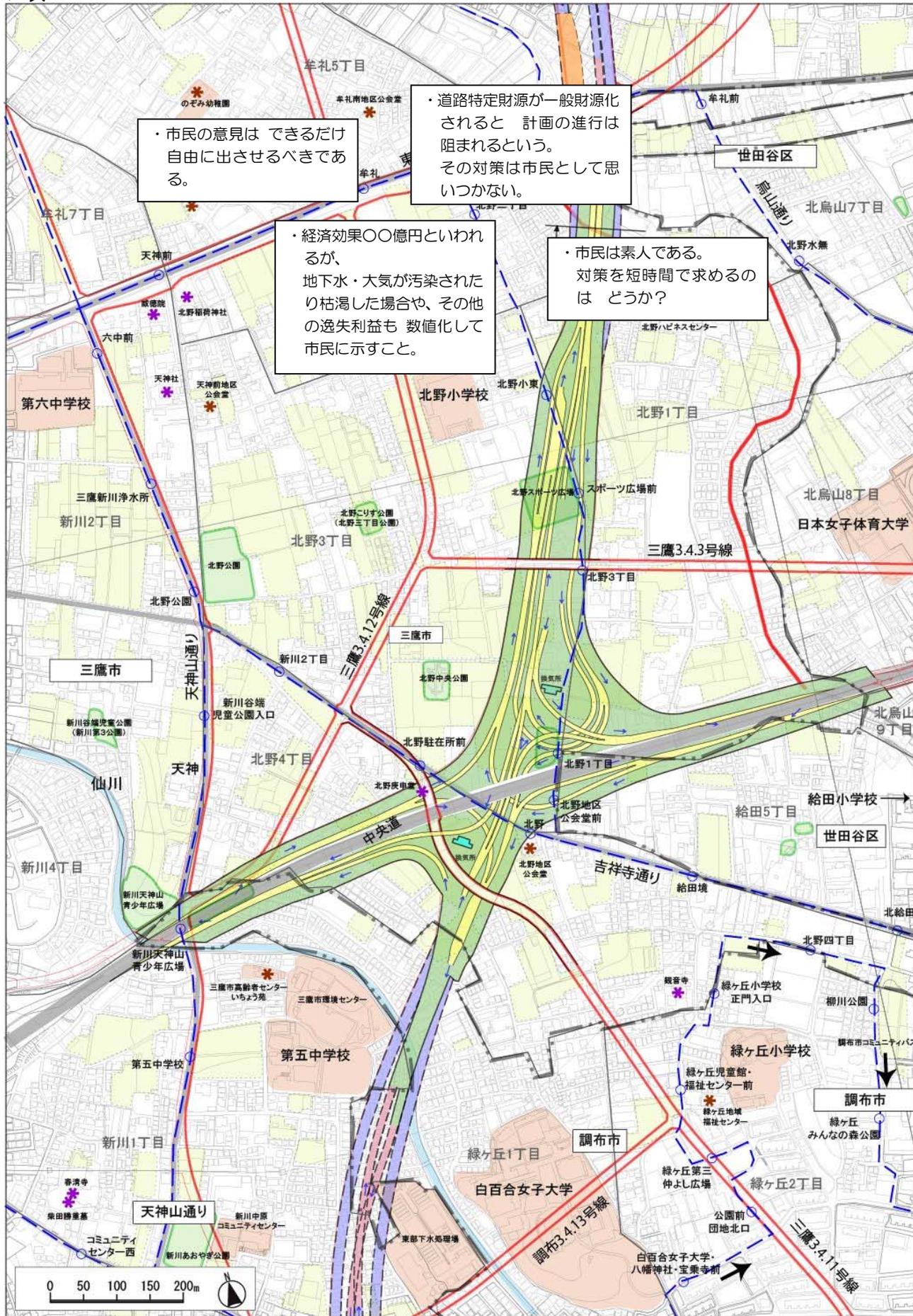
残したい意見

- 夜間工事をさける
- 三日月地域を公園にして、中央道を渡るトンネルをつける

Q1. 交通、環境などで心配なことへの対策

※この資料は、発表前のグループ毎の話し合いに用いられた作業用地図型ワークシートを再現したものです。
※発表用地図型ワークシート（別紙）に転記したことによって、記載がないグループがあります。

作業スペース



Q1. 交通、環境などで心配なことへの対策

作業スペース

②

- ・地下水汚染を防止する対策はない。
- ・工事前、中、後に関わらず環境（地下水、大気等）の情報開示を定期的に行うこと
- ・地下水が枯渇した場合には、別の取水地を作る。
- ・地下水に関わる問題解決法として提示されている「地下水保全工法」が機能するかどうかの判定法と機能しない場合の修復、メンテナンス等の方法を確立しなければ着工しないこと。

④

- ・工期工事区間を分割して地域への影響を小さくする。



①

- ・中央道に工事用インターを作り工事車両は地域を通らない。

⑤

- ・信頼できる情報データを求めなおす。

③

- ・生活道路の整備（本線 側道を含む）を行い、結果的に幹線道路の渋滞かんわにつながる

- ・コミュニティバス等による交通ネットワークの確立（工事中も）公共の乗物の利用により環境保全につながる

- ・高井戸IC下り口を作り東八道路ICへの交通集中を少なくする。

投票欄

まとめ（5つ以内で）

- ① 中央道に工事用インターを作る。工事車両は地域を通らせない
- ② 地下水問題（工事前・中・後に関わらず環境の情報開示 地下水が枯渇した場合は別の取水地を作る。地下水汚染防止の対策はない）
- ③ 生活道路問題 コミュニティバス等による交通ネットワークの確立 生活道路の整備（工事中を含めて）
- ② 工事の地域への影響を小さくする為、工期・工事区間を分割する
- ⑤ 市民の情報提供の求めに伝えてもらう

22

3

9

1

3

残したい意見

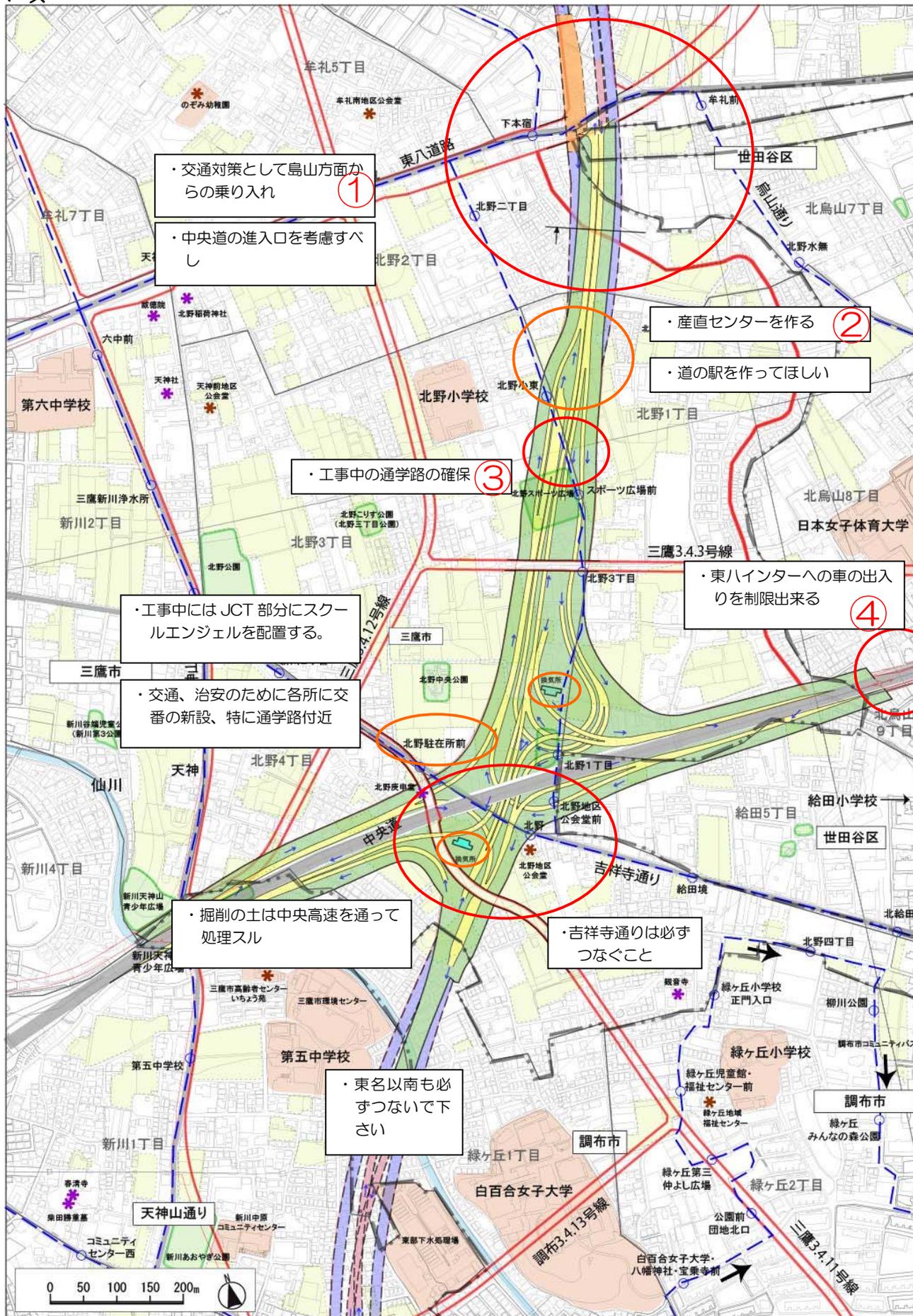
高井戸IC下り口を作り、東八への集中を防ぐ

作るなら最後までつくれ！（財源問題などで途中でストップするな）

Q1. 交通、環境などで心配なことへの対策

※この資料は、発表前のグループ毎の話し合いに用いられた作業用地図型ワークシートを再現したものです。
※発表用地図型ワークシート（別紙）に転記したことによって、記載がないグループがあります。

作業スペース



Q1. 交通、環境などで心配なことへの対策

作業スペース

・完成後のふたかけ部分を農地に貸し出す。

・産直センターを作る

・出入のせいげん

工事前と工事中に通学路と生活道路をふたかけ部分に確保

・換気所については NOx と SPM について最新の設備で除去して下さい

・中央高速高井戸の下り線を必ず作る



投票欄

まよめ (5以内で)	① 東ハイインターの車の出入りの制限ができること コントロールセンターを設置する	10
	② 蓋かけ部分に農地、市民農園、産直センター等を作る	21
	③ 通学路、生活道路を工事中、完成後も確保する	5
	④ 中央高速高井戸の下り線を必ず整備する	19
	⑤ 換気では NOx と SPM を最新の設備で除去すること	12

残したい意見	安全のため交番やスクールエンジェルをふやすこと
	吉祥寺通りを必ずつないで下さい
	堀削した土は中央道を使って排出して下さい

Q1. 交通、環境などで心配なことへの対策

※この資料は、発表前のグループ毎の話し合いに用いられた作業用地図型ワークシートを再現したものです。
※発表用地図型ワークシート（別紙）に転記したことによって、記載がないグループがあります。

作業スペース



Q1. 交通、環境などで心配なことへの対策

作業スペース

②

・自転車道の設置

・ゴミ対策

・IC 付近渋滞による迂回に伴う迂回道路通行量増への制御対策として自転車専用レーンの設置。

③

・利便性の高い土地の有効活用

・SA 設置して地下に商業施設を作り地域の活性化をする

①

・地下水、大気汚染、交通予測など更に精緻なデータを示し市民への説明の機会を増やして欲しい

外環道路出来る前に

・地域周辺道路の整備
生活道路の安全性（通過車両の進入禁止）の確立

・周辺地域の環境や交通への懸念がなくなるような具体的な対応策を示す。

・地下水の問題

- ①地下水水脈の断裂による水位上昇などの原因の地盤上昇沈下
- ②地下水水脈断裂による地下水の枯渇
- ③上総層に含まれる黄鉄鉱の酸化
- ④トンネルへの漏水
- ⑤地下水流動工法への心配
- ⑥大深度トンネルの長距離のため異なる帯水層を貫くことによるあらたなみずみちが出来ないか



投票欄

まとめ (5つ以内で)	① 地下水、大気汚染、交通予測など 更に精緻なデータを示し市民への説明の機会を増やして欲しい	19
	② 迂回道路通行量増への制御対策として自転車専用レーンの設置（ゴミ対策、駐停車禁止）	11
	③ 利便性の高い有効活用（緊急時対策として）	5

残したい意見	

第2回三鷹地区検討会

第2回話し合い（9月28日）のワークシートデータ

テーマ

「まちづくりで心配なことへの対策」

Q2. まちづくりで心配なことへの対策

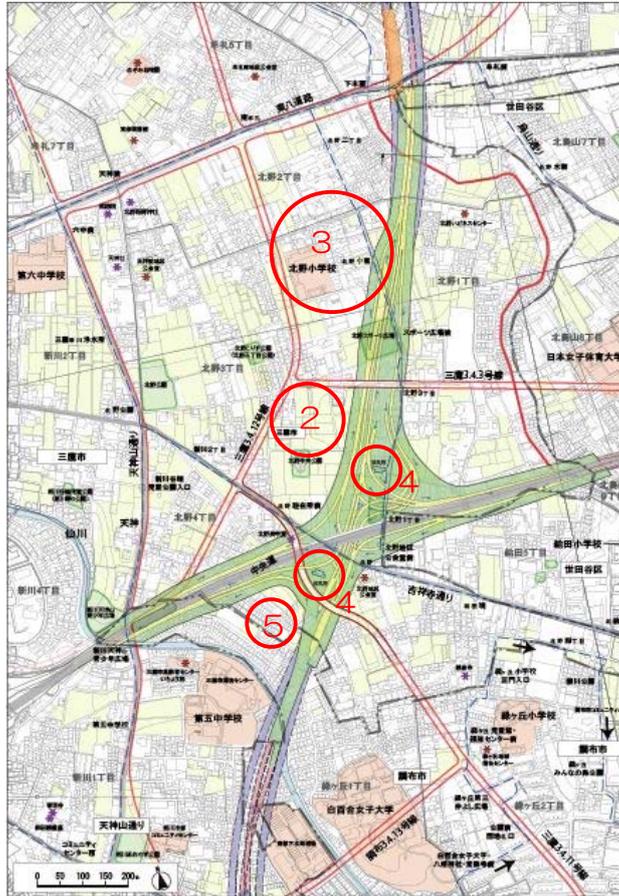
作業スペース

・環境対策等をきちんと

・第一種低層地域を守ってほしい。
・北野ヒルズにしたい
・国交省の地域への支援

・農地の問題
→なくなると
→代替地を近くに早くきめてほしい

・ふたかけした上を農地にして
農家の人に農業をしてもらう。



・換気塔のまわりに高い山を作って森として 北の富士にする。

・換気の際インバーター式にして風量を調節する。

・三日月地区の住民の移動
・市が買取る
・市民の為 公園 緑地作る

・防音壁の改良
走行車にとって圧迫感の無いようにして

投票欄

まちづくり（5項目）	①環境対策等を100%守り外環を含めた町作りに協力する	11
	②農地の代替地を事業決定前に決める（ふたがけの上を農地として使用）	13
	③北野地域を第一種低層地帯として守りやがては北野ヒルズにする	11
	④換気塔周辺の利用（森にしてかくす）→北の富士	8
	⑤三日月地帯を市が買収し緑地帯にする	2

残したい意見	防音壁の改良（走行車にとって圧迫感のないように）

Q2. まちづくりで心配なことへの対策

※この資料は、発表前のグループ毎の話し合いに用いられた作業用地図型ワークシートを再現したものです。
※発表用地図型ワークシート（別紙）に転記したことによって、記載がないグループがあります。

作業スペース



Q2. まちづくりで心配なことへの対策

作業スペース

①

・出来る限りのフタかけをする。途切れても橋を作るように！横断道路を！

・できるだけ多くフタカケを作る様にする。
・フタカケの上には住宅いがいのもの

・公園を作る。

・できる限り「ふた」かけをして緑地を確保する。

・フタかけ部分にコミュニティ施設を作ってもら

・緑地化する。

・多くの人が利用出来る大型コミュニティを作る。

・学校と老人施設の総合的な建物を考える。教育と福祉の統合

・市民のいこいの場として認知されている施設(スポーツ広場、ゲートボール場)を今ある場所に近い所に設置。(ふたかけした緑地上の)

・高速と生活道路の工事を同時進行で。

・中央高速の地下化をする事により、上部の緑化がはかれる。

・農地の確保(優先的に)
・市民農園、農家の人の指導をあおぎ管理してもら
・三角地帯(三日月地帯地区)全面公園化する

③

・横断道路には必ず歩道専用を作る。

・工事中の交通量のピーク時の整理生活道路。

・道路のハンブ
・狭さく等の設置

・生活道路の確保

・現在の中央高速の側道が非常にせまい。
・環境施設帯を設置して緑豊かな空間にしてほしい
・車は一方通行に。

・行政区画の再検討

・通学路の再検討

・となりの市・区の保育園の利用を可能にする

・行政での区割りを考え直す

・学校の区分の整理をする

・工事前から
・子供達の学区の変更を(北野4丁目)希望を聞いて越境できる様に

・行政の横つなりの強化
・となりの世田谷、調布でも行政手続き等ができるようにする

投票欄

まとめ(5つ以内)

①できるかぎり蓋かけ部分を多くし、緑地、道路等にする

9

②行政区画を再検討(学区割通学路の確保)

10

③生活道確保、安全な道路を作る

4

④三日月地区の全面公園化

7

⑤市民のいこいの場としての施設の建設

7

残したい意見

農地の確保

中央道の地下化

Q2. まちづくりで心配なことへの対策

※この資料は、発表前のグループ毎の話し合いに用いられた作業用地図型ワークシートを再現したものです。
※発表用地図型ワークシート（別紙）に転記したことによって、記載がないグループがあります。

作業スペース



Q2. まちづくりで心配なことへの対策

作業スペース

④

・2ヶ所換気所は三鷹市以外で
→利害を分かち合う考え方

・分断箇所をつなぐ環状道路を整備する

・換気塔は拡散効果を確保するため高さを確保しデザインを考慮して 地域のランドマークとする

③

・中央道も地下化すべき

・中央道も含め全て地下化する

・北野地区分断を避けるには中央道をも含んで、インターチェンジを可能な限り

残

・行政区域を見直す。

・行政区域を弾力的に変更する

②

・三鷹市は、首都東京の中でも農業の発展しているところ。今後も三鷹市は、農業を重要な産業と位置づけるのがよい。日本は自給率 40%、他の先進国はほぼ 100%世界は人口増加、食料不足の中、三鷹市は農業を重視してまちづくりをする。

・地下水の枯渇、汚濁の懸念
→調査の徹底と情報公開
→懸念があれば工事を実施しない。

①

・三鷹市独自で、「将来交通量」を三鷹市民にしらせてほしい
・国土交通省がつくったものには、今、現実におこっているガソリン高と不景気による交通量減少が考えられていない。これを考えた上で市民に説明しないと、将来納得くしない。20年後「作る必要なかった」と言われては「まちづくり」に悪影響する

・まちづくりの基本は市民の安らかな暮らし。それを損うようなことをしないよう少くとも 市長の42項目は貫いてほしい。

・三鷹市が独自交通量予測を！採算性 情報公開

・フタかけ部分の利用は営農用地としての使用を優先する。

・農業重視→自給率維持を

・農業を重視する

・三鷹の魅力は水・緑・農地・文化度・市民参加 etc. これを守ってほしい。

・農地として利用できるようにふたかけ部分の土盛の深さを確保する

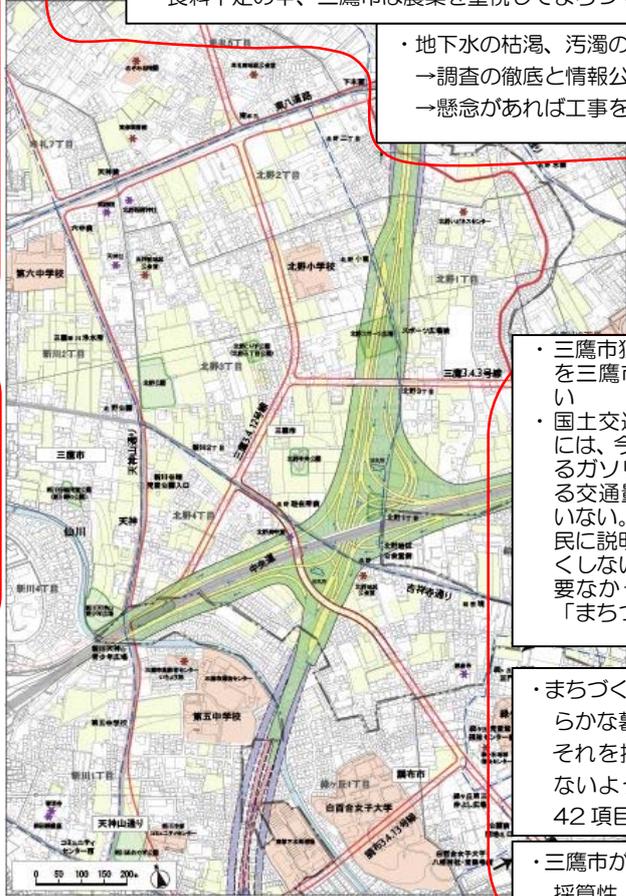
・計画検討
国・都・三鷹(共催)
→三鷹市主催で

・将来の交通量予想→減
経済悪化→三鷹市がつくって知らせるべき

・計画について三鷹市民に広く知らせる

・ストップするのも前向き

・開発不要



投票欄

まとめ(5つ以内)

①三鷹市独自の予測データを出し、市民に周知する

26

②農地、地下水の保全(フタかけ部分の農地化)

6

③中央道も地下化して地域分断を防ぐ

9

④換気所の数、デザイン、性能 etc.再点検

0

残したい意見

・三日月地域の行政区域を見直す

・インターチェンジ不要

Q2. まちづくりで心配なことへの対策

※この資料は、発表前のグループ毎の話し合いに用いられた作業用地図型ワークシートを再現したものです。
※発表用地図型ワークシート（別紙）に転記したことによって、記載がないグループがあります。

作業スペース



Q2. まちづくりで心配なことへの対策

作業スペース

・換気所の排気は一般道の空気と同じレベルになる様に浄化すること。

・換気所の除じん、装置をより良い環境への影響低減をすること。

・換気塔が二つ出来るなら排気は最新機械より〇に近くする

・換気のせいのうをよくすること。

・都道は橋かけ（高架）にすること

・排出した空気が完全に消化される力の設備にする（排出力強化）

③

④

・三日月地区の人々は例えば北野 3 丁目の大きな畑に移転など考えたらどうですか

①
・東八道路出入口が混雑するので信号なしで 出入出来るよう 道路のスペースを今の倍に広げてほしい。

・フタカケをした所へ市民農園を作る事

②
・フタカケの場所には公園と緑地にする事。

⑤

・三鷹 3.4.11 号道路を先に作る事。

・都道（3.4.11）（赤い線）は始めに造ってから東京外かく道路を造る。

①
・吉祥寺通りの橋カケを先に作る事

・三鷹 3.4.11 号線は中央高速をまたぐようにする

・生活道路を優先して作る。

・生活道路（含通学路）が分断された場合、行政区画を再配分整理する

・活断層が東京外かく環状道路にかかっていることはありませんか。



投票欄

まとめ (5つ以内で)	①東八道路の出入口の混雑防止のため出入口スペースを広くする	10
	②蓋掛け部分を市民農園、公園等に利用する	6
	③換気塔の力を強化する	8
	④三日月地区の行政区画を検討する	4
	⑤生活道路を優先させる	4

残したい意見	活断層が環状道路にかかってないか

Q2. まちづくりで心配なことへの対策

※この資料は、発表前のグループ毎の話し合いに用いられた作業用地図型ワークシートを再現したものです。
※発表用地図型ワークシート（別紙）に転記したことによって、記載がないグループがあります。

作業スペース



Q2. まちづくりで心配なことへの対策

作業スペース

・地下水の流動保全工法は16Kmに及ぶトンネル工事に対して未験なので地盤沈下の事故の懸念については万全を期し、諸外国の例を確認する

・地下水を水道施設を作り汲み上げ飲料水、農業用に分配

・都市型農業モデル地区として象徴的な利用を！

・市民農園等、「農」を中心としたレジャーモデルを作る。

・直売施設を充実させ、北野の農業を振興する。

・ふたかけ部分の市民農園。
・産直センターへの農家の指導

・該当する小学等、保育園、中学等、環境被害が大きいと予想される所は移動する

・地域分断は完成まで12-13年かかるので、新しく地域社会を構築する方法もする

・希望者には越境入学できるように選択制にする

・工事期間からスクールバスを準備する

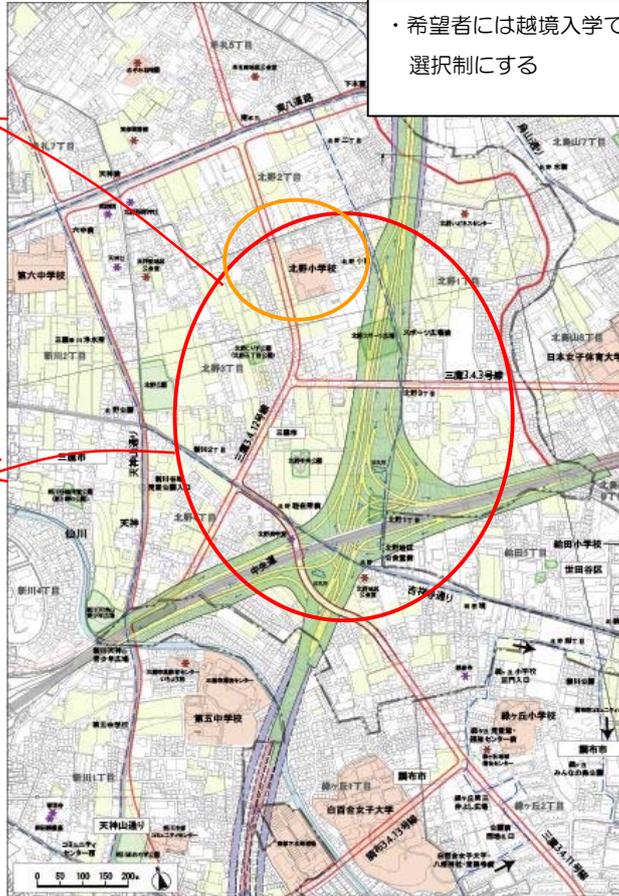
・工事中から完成後にも北野スポーツ広場(土の広場)の存続発展。(有料シャワーなど)

・生活道路不足への各専用道路の設置(自動車・自転車・歩行者)

・徹底した情報開示とPM2.5を含む排ガスモニタリング機器の設置。

・徹底した情報の開示

・各省庁の連携
・財務省もJCTの話し合いに加わる。



投票欄

まとめ(5つ以内で)	① 都市型農業モデル地区として象徴的な利用 (市民農園、直売センター、農家による指導)	23
	② 分断地域を結ぶ各専用道路の確保	0
	③ 地下水を確保するための工法	6
	④ 徹底に情報開示とモニタリングの実施	2
	⑤ 新たなコミュニティと創出(と学校等、コミュニティ施設)	0

残したい意見	代替農地を確保する為の法改正

Q2. まちづくりで心配なことへの対策

※この資料は、発表前のグループ毎の話し合いに用いられた作業用地図型ワークシートを再現したものです。
※発表用地図型ワークシート（別紙）に転記したことによって、記載がないグループがあります。

作業スペース



Q2. まちづくりで心配なことへの対策

作業ステップ

③

- ・用途地域の制限を設けインター付近の物流配送センター等の進入を防ぐ
- ・都市計画道路の早期開設 → 生活道路への通過車両の進入防止
- ・東八道路接続部分を立体化する。

- ・CO₂を減らす 代替案を選択する
- ・計画の根本的な見直し。
- ・計画を白紙にして地域分断しない計画をゼロから考える
- ・計画を見直して市民がこまらないように
- ・計画を白紙にして、農地を失わない計画をゼロから考える
- ・まちこわしに対策はない
- ・町作りではなく町こわしてしょ!
- ・1.6兆円(1メートル1億円)を使わない方法を考える

①

- ・市内の道路の歩道をひろげ歩行者の安全を守る(市内全域対象)
- ・一度こわれた自然、何百年かけてつくった土は、元にもどらない
- ・42項目のすべてが、守れることが証明されるまでは事業化しない
- ・安全なことが調査で確認されるまで計画を事業化しない制度の確立

- ・三日月地区対策 転居を希望する住民には補償を
- ・地域分断を最少限に杭止める為出来る限りのフタ掛けをする
- ・フタ掛け上部の有効利用
- ・緑地公園やコミュニティ施設を作る。
- ・地域の分断 フタ掛け部分を広くするために、中央高速道の高さまで盛土する。
- ・公共施設の消失 蓋掛け部分に新設(公園を含めて)
- ・中央道を含め、事業区間をすべて地下化する
- ・中央道の地下化
- ・農地の減少 代替地を国として早目に確保すること

②

- ・渋滞が多発すると思われるので地域のテレビ、ラジオのメディアでこまめに情報を提供できるようにする。
- ・心配なことが無くなりすぎることにならないかぎり事業化しない。
- ・国交省事業に対する外部機関によるチェック
- ・トンネル工事の失敗事例、ネガティブ情報の公開
- ・三鷹市の『事業着手を容認するものではない』という立場を堅持し続ける

投票欄

まとめ (5つ以内で)	①蓋掛け部分を事業部分全体に	5
	②計画及び事業段階での情報提供の徹底(ネガティブ情報)	11
	③周辺生活道路の整備(安全な舗歩道を)	3
	④計画の根本的な見直しを(町づくりでなく町こわしだ)	42
	⑤東ハイインターを立体化に	2

残したい意見	蓋掛け部分に道路計画公務員住宅を

Q2. まちづくりで心配なことへの対策

※この資料は、発表前のグループ毎の話し合いに用いられた作業用地図型ワークシートを再現したものです。
※発表用地図型ワークシート（別紙）に転記したことによって、記載がないグループがあります。

作業スペース



Q2. まちづくりで心配なことへの対策

作業スペース

③

- ・代替農地を先行取得してほしい。
- ・北野は農業が多い特徴がある。

- ・代替農地の早期確保

④

- ・フタ掛け部分の農地に運用する

- ・農地の確保
- ・地域の特徴

⑤

- ・伝統行事をなくすな。祭礼のタイコやみこしが通れる様に。

①

- ・吉祥寺通りを生かす
ループを吉祥寺通りにつなぐ

- ・基幹道路の先行整備完了する

- ・周辺基幹道路の先行整備

②

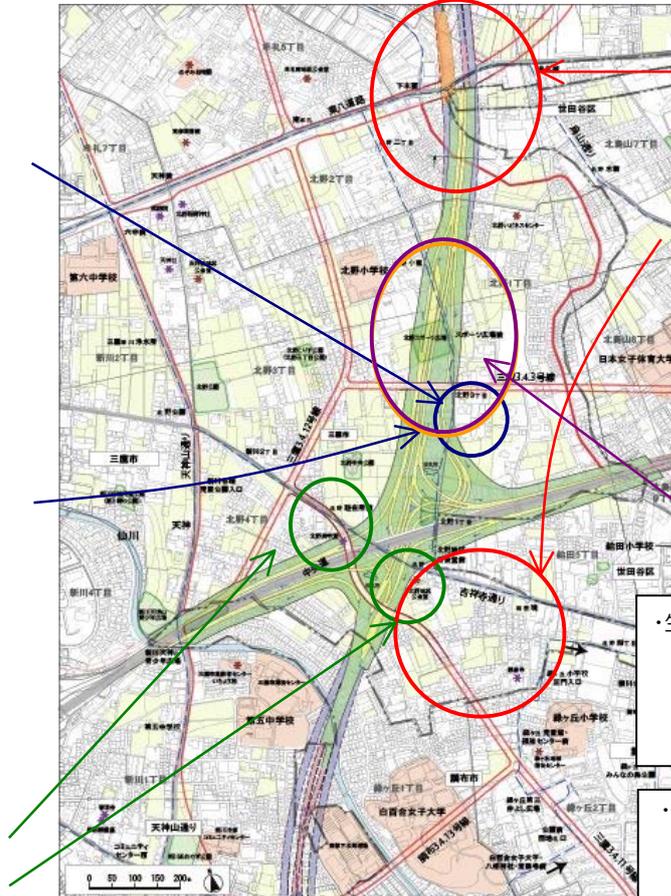
- ・歩行者、農業者用横断道路を多数作る。
- ・エスカレーター
- ・エレベーター等

- ・生活道路の確保のために、周辺市区との話し合いを持つ

- ・横断道路の多数設置

- ・東八〇C周辺にコミュニティゾーンの施工
- ・緊急自動車通行に配慮した構造に

- ・効果的なぬけ道対策を考えてほしい
(コミュニティゾーン)



投票欄

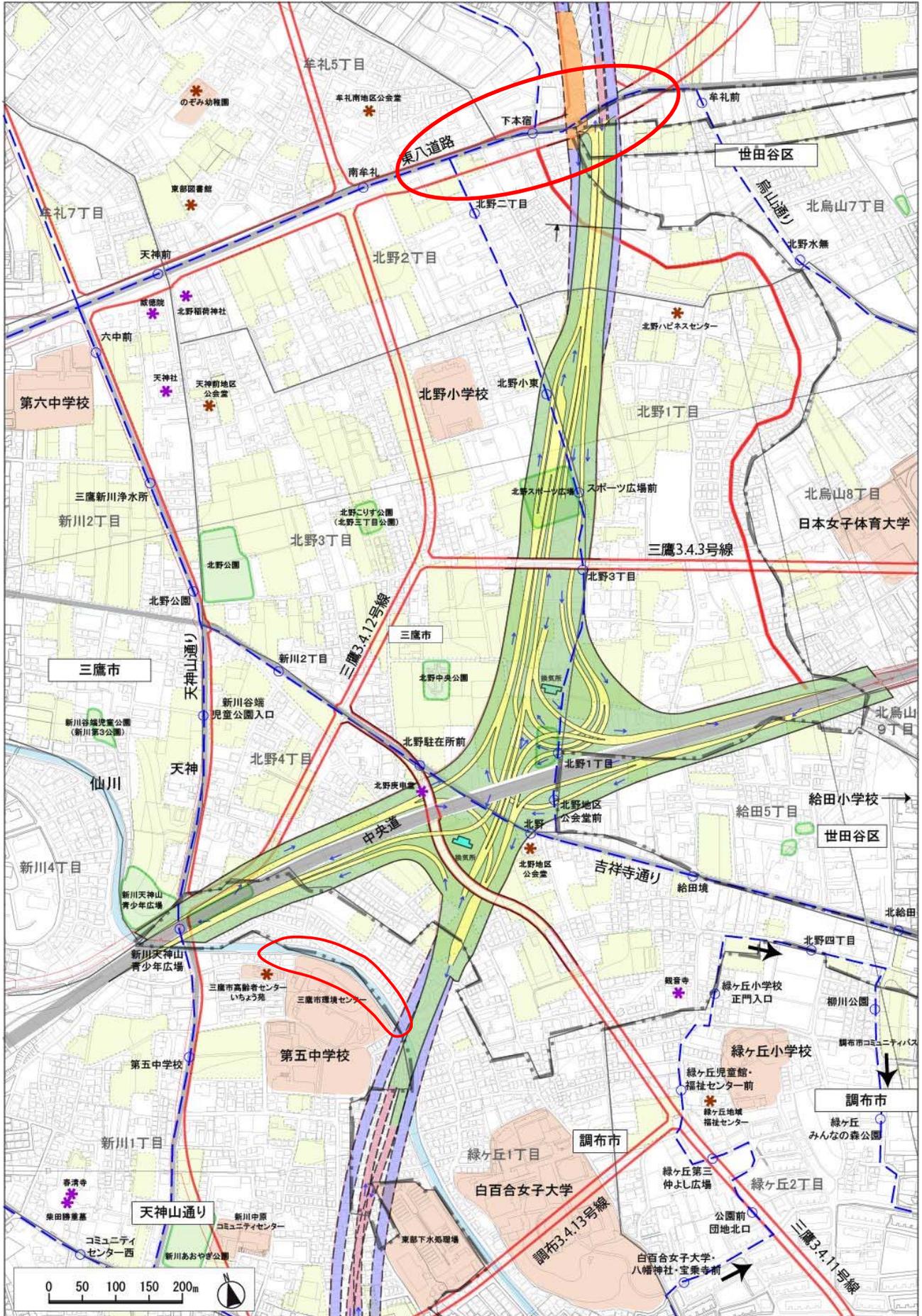
まとめ (5つ以内で)	①基幹道路(計画道路)の先行整備	15
	②生活道路(歩行者・農業者用)の整備(フタ掛け部・(エスカレーター・エレベーター設置))	9
	③代替農地の先行取得(早期に)	10
	④フタ掛け部の農地利用	7
	⑤地域文化(伝統行事等)の継承(ミコシ)	8

残したい意見	○八幡神社のフタ掛け部の移設

Q2. まちづくりで心配なことへの対策

※この資料は、発表前のグループ毎の話し合いに用いられた作業用地図型ワークシートを再現したものです。
※発表用地図型ワークシート（別紙）に転記したことによって、記載がないグループがあります。

作業スペース



Q2. まちづくりで心配なことへの対策

作業スペース

④
・中央ジャンクション付近に出来る限り蓋掛けして、緑地にする
(遊歩道、自転車専用道を作る)

・ジャンクションを縦横断できる、歩行者道、自転車道(専用)を作る

・蓋掛け部分に歩行者、自転車の専用道路の構築

・コミュニティが分断されない様、常に連携出来る為の環境づくり

①
・JCT 中心部に出来るかぎり生活道路を作る

・JCT 中心部に地区公会堂イベント広場などを作り、その回りを環状線につなぐ

・北野一丁目から2丁目への生活道路としてジャンクションの上にループ状の道路を作る

・ジャンクションによる地区の分断を防ぐためジャンクション内にループ道を作る

・町内全体が集う事が出来る場所づくり

③
・生活環境悪化をさせないために風紀保全地区の指定

②
・雑木林を50年~100年かけて育て、森の中を高速道路が通るようにする

・JCT 周辺の整備
例えば緑地公園など

・ふたかけ部分に畑、公園などの緑地を多く確保する。

・ふたかけ部分を接続道路にあわせ起伏を作り、山をつくる。

・減少する農地の一元、集約化

・ふたかけ部分を雑木林にして自然環境を守る

残したい

・三日月地帯の分断の解決にまず仙川に蓋掛けして緑を植え、一部に橋を掛ける

・中央 JCT 近隣の住民に何回かに分けて関係者から説明会を行ない、理解を深める→もっと細かい良いアイデアが出る。生活

⑤
・北野中央通りを移設してバス通りを確保する

・北野一三鷹駅、吉祥寺駅のバス路線を確保する

・町内全体における生活道路を整備
~人、軽車両のみを通行可とし、一般車両の通行禁止

・コミュニティバス(スクールバス)を走らせることによって子供等の通学安全を護る

投票欄

まとめ(5つ以内で)	①中央ジャンクション中心部に地区公会堂をつくりその回りをループ道で結ぶ	13
	②JCT 蓋掛け部分及び周辺を雑木林等(三鷹らしい)にする	3
	③東八・インター周辺を風紀保全地域に指定する	3
	④外環道の蓋掛け部分に歩行者・自転車専用道路を作る	4
	⑤北野中央通りを移設して、バス路線を確保する	3

残したい意見	①三日月地帯の分断の解決として仙川に蓋掛けして、上に植物を植え、一部に橋をかける
	②JCT 近隣の住民に関係者から説明会を開き、理解を深める(もっとアイデアが出る)

Q2. まちづくりで心配なことへの対策

※この資料は、発表前のグループ毎の話し合いに用いられた作業用地図型ワークシートを再現したものです。
※発表用地図型ワークシート（別紙）に転記したことによって、記載がないグループがあります。

作業スペース

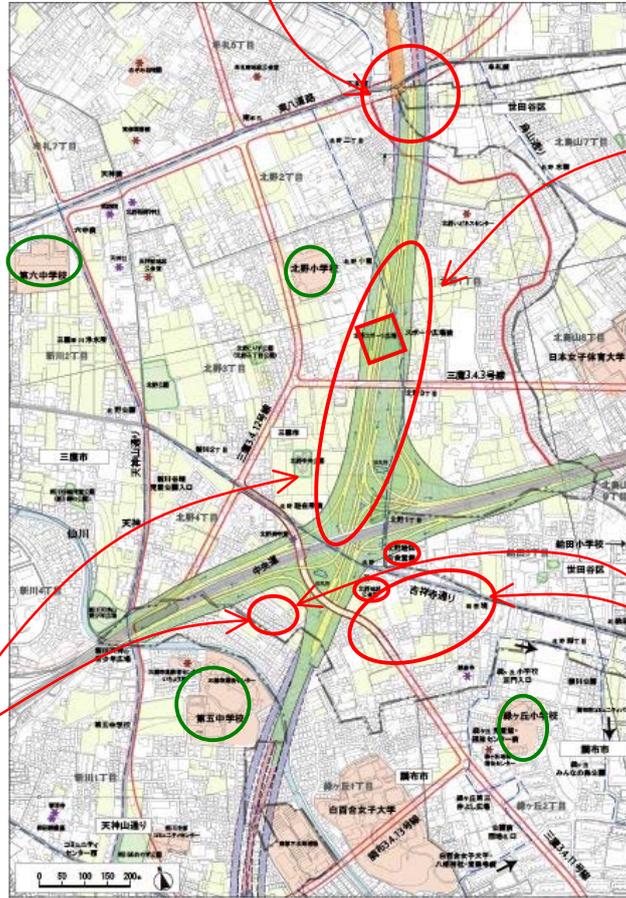


Q2. まちづくりで心配なことへの対策

作業スペース

- ・まちの治安
・交番の増設
- ・分断される地域住民の意見を十分に取り入れる
- ・まちづくりの心配事
市の窓口を開設
三鷹市役所にも

- ・コミュニティバスの増設
- ・コミュニティを分断させない為
生活道路の確保



① 東八との交差点
エリア計画地の拡大・緑化 **公園**

② 公民館などの館物新設
(フタカケ部分)

② 高齢者向け住宅など
(過疎化の対策として)
・ふたかけ緑地帯に防犯
カメラの多数設置

③ 通学区域が分断されること
による通学困難児童が増
える(特に低学年)
→学区の変更を可能にする
・小・中学校の越境入学が出
来る様にする。
分断地区(調布八、世田谷
八)

・三鷹駅
・吉祥寺駅

投票欄

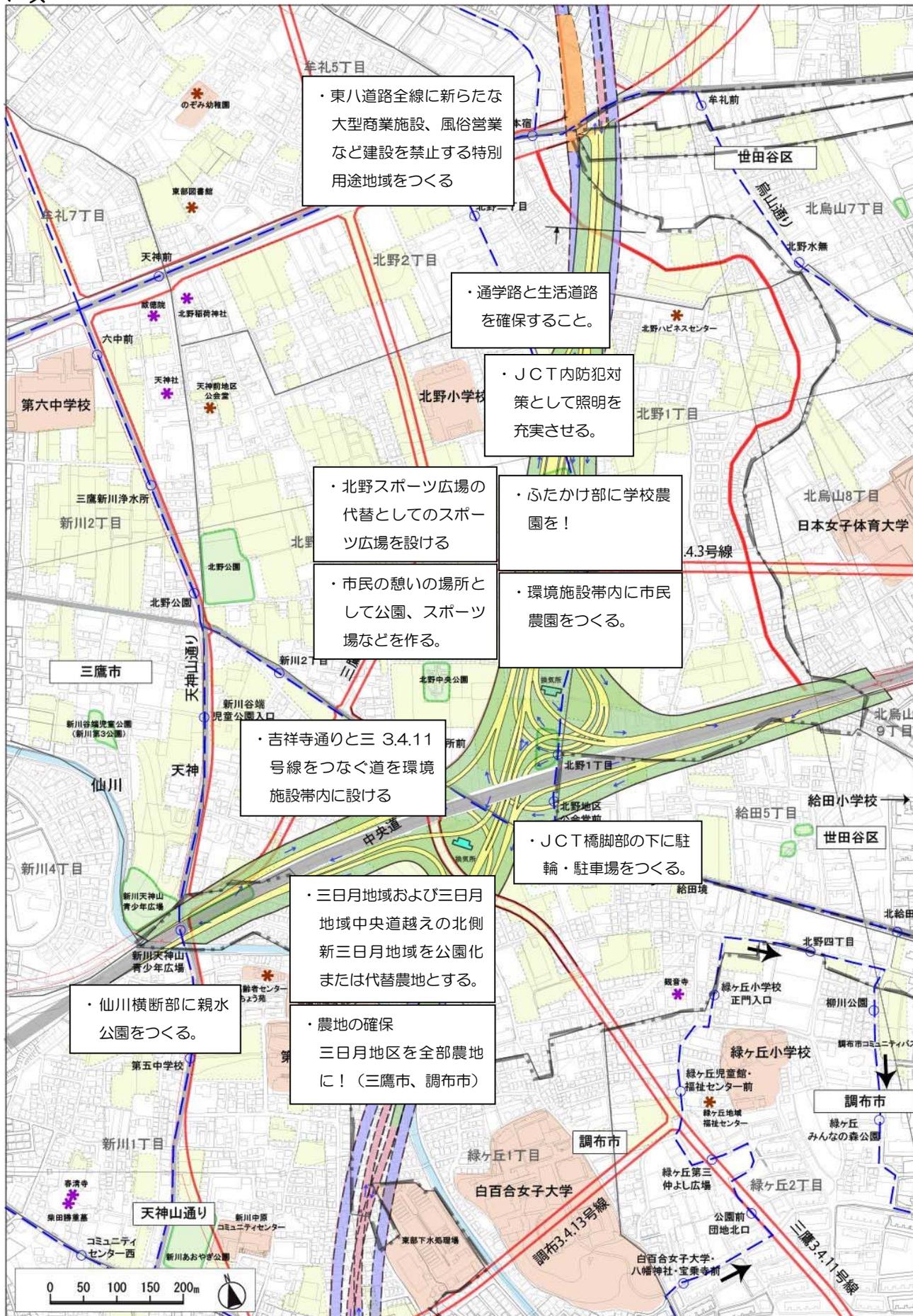
まとめ(5分以内)	①東八との交差点エリア計画拡大・緑化	15
	②ふたかけ部分の活用(公民館、高齢者用住宅、防犯カメラの設置)	4
	③小・中学校の学区の変更を可能にする	7
	④コミュニティバスの大幅増設	7
	⑤治安対策 市全体に交番の増設 市役所に対策窓口を設置(工事前、中、後)	7

残したい意見	近隣区、市との対策会議の設置(学校、交通等)

Q2. まちづくりで心配なことへの対策

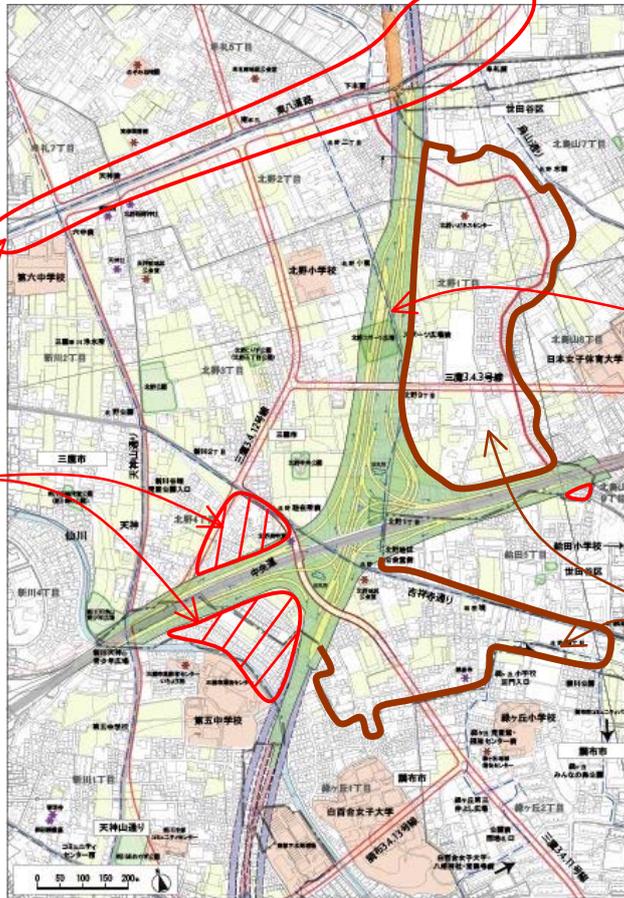
※この資料は、発表前のグループ毎の話し合いに用いられた作業用地図型ワークシートを再現したものです。
 ※発表用地図型ワークシート（別紙）に転記したことによって、記載がないグループがあります。

作業スペース



Q2. まちづくりで心配なことへの対策

作業スペース



③
・東八道沿線地域を特別用途地域に指定（大型店舗、風俗など）

②
・代替農地の確保（三鷹、調布 三日月地域）

④
・生活道路、通学路の防犯対策を充実させる（照明、交番・・・）

①
・ふたかけ部の有効利用する（スポーツ広場、市民農園、学校農園など）

⑤
・行政区の見直し（世田谷、調布）
・学区の組替え

投票欄

まとめ (5つ以内で)	①ふたかけ部の有効利用（スポーツ広場、市民・学校農園など）	8
	②代替農地の確保（三鷹・調布市・三日月地域全部など）	11
	③東八道沿線地域を特別用途地域に指定	8
	④生活道路、通学路をふたかけ部に設けたとき照明を	4
	⑤行政区の見直し（学区の組替えを含む）	10

残したい意見	吉祥寺通りと三 3.4.11 と接続する道路を環境施設帯に設ける
	JCT 橋脚部の下に駐輪・駐車場を設ける
	仙川横断部に親水公園をつくる

Q2. まちづくりで心配なことへの対策

※この資料は、発表前のグループ毎の話し合いに用いられた作業用地図型ワークシートを再現したものです。
※発表用地図型ワークシート（別紙）に転記したことによって、記載がないグループがあります。

作業スペース



Q2. まちづくりで心配なことへの対策

作業スペース

①

・ふたかけ部分
コミュニティ設置。

・ふたかけ部分
緑化部分の有効活用
(イメージ的には丸池公園)

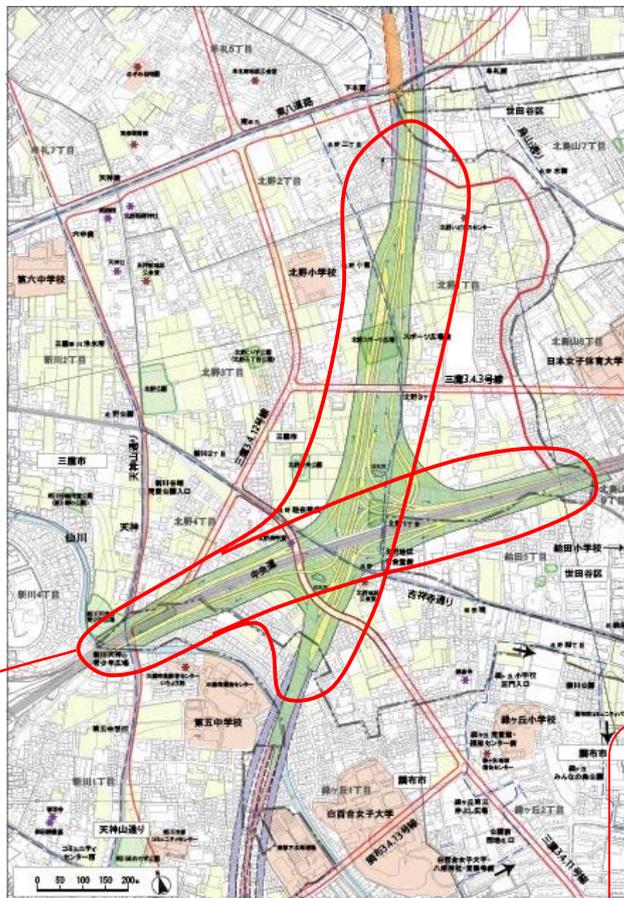
・ふたかけ部分の緑地化

・ふたかけ部分にコミュニ
ティを作ってほしい

・ふたかけの有効活用
(分断される公共施設の集
中化)

②

・防災、ちあん対策
・照明ふやす
・交番ふやす



・北野コミュニティの分断の問
題が解決されなければ事業化
やめる

③

・①農地のいじのため
税務上の特例を求める

・農地税制の考慮

④

・地域住民の意見を最優先にし
たコミュニティ

投票欄

まとめ (5つ以内で)

①ふたかけ部分有効活用 ((例) イメージ的には丸池公園)

7

②防災・治安対策 (照明・交番ふやす)

6

③農地の不用な売却を防ぐ為に税制特例

9

④地域住民の意見を最優先にしたコミュニティ

20

残したい意見

コミュニティの分断問題が解決されなければ事業化をやめる

Q2. まちづくりで心配なことへの対策

※この資料は、発表前のグループ毎の話し合いに用いられた作業用地図型ワークシートを再現したものです。
※発表用地図型ワークシート（別紙）に転記したことによって、記載がないグループがあります。

作業スペース



Q2. まちづくりで心配なことへの対策

作業スペース

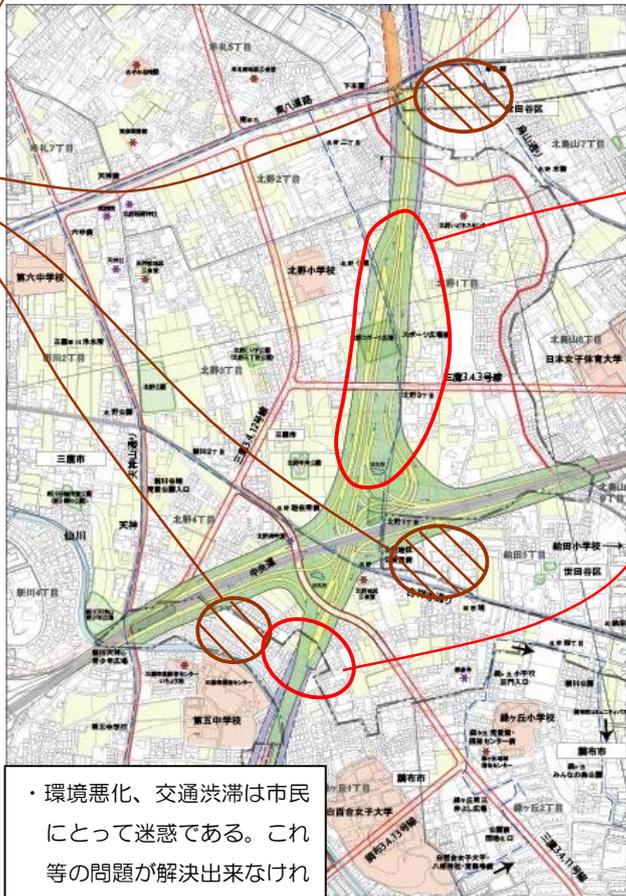
②
・環境

・電力ケーブル・電話ケーブル等を地下化して電柱をなくす。

・商業施設の規制を作る

・環境悪化の際の賠償金額の設定

1.環境監視機構を作る。
2.環境測定ポイントを増加させる



③
・環境悪化、交通渋滞は市民にとって迷惑である。これ等の問題が解決出来なければ建設をやめるべき

①
・地域分断

・外環を横断する生活道路を増やす

・蓋かけ部分を増す

・まちづくり
蓋かけ部分を多くして農地・緑地を確保する。

・分断地域の行政区分の再編成

投票欄

まとめ (5つ以内)	①地域分断対策 分断地区の行政区部の再編成 蓋かけ部分を増して分断を防止	7
	②環境対策 ・環境監視機構を作り、観測ポイントを増し、継続的に監視	14
	・附属道路の整備には電線地下化等の環境対策をする	6
	・交通が便利になることにより増加する 商業施設を規制	2
	③環境対策・地域分断対策（交通対策）が不十分な場合は建設をストップ	15

残したい意見	
--------	----------

第2回三鷹地区検討会

第3回話し合い（9月28日）のワークシートデータ

テーマ

「外かく環状道路中央ジャンクションができることでまちづくり」に期待すること」

※作業用の地図型ワークシートは、全てのグループにおいて記載事項が無かったため、掲載していません。

Q3. 外かく環状道路中央ジャンクションができることでまちづくりに期待すること

作業スペース

④

- ・商業施設の禁止(法処置)
- ・生活に必要なスーパー等のみ

・フタかけ部分を北野地区のシンボリックな場所にする
(コミュニティ施設等)

①

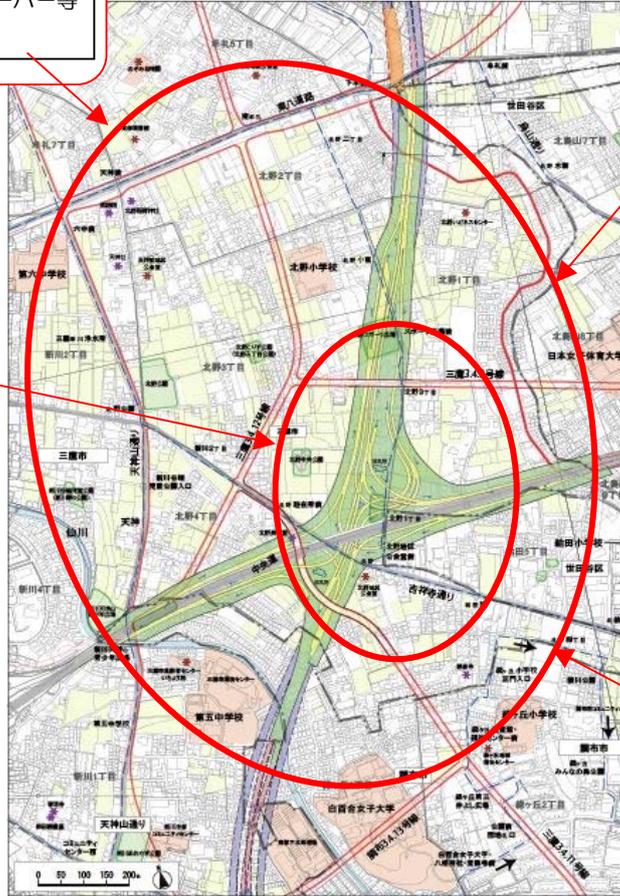
・地域コミュニティのための文化施設、スポーツ施設を整備する。

・コミュニティセンターを増やしてほしい

・コミュニティ場所広く取りたいので換気塔を少し移動してほしい。

⑤

- ・市民（特に住民）主体で意見交換しながら、実り豊かなまちづくりをすすめて欲しい。
- ・周辺住民だけでなく、他の住民にも優しいまちづくり。



- ・生活道路を整備することにより、住民の安全が期待できる。
(コミュニティゾーンの確保)

②

・地域分断を最小にするために横断道路を増やす。

- ・車がなくても快適な生活環境を作る
自転車専用道路
コミュニティバス(低価格)
歩行者専用道路

・良好な生活環境を維持

・後世の人々にほこりを持って引継げる土地づくり

・市のモデル農地にして、市民の学習の場とする。

・町内全体が事あるごとに連携可能な地域づくり

・地域の住民の為にミニ農園を作る

③

投票欄

まとめ (5分以内)	①フタかけ部分を確保し、北野地区のシンボリックな場所に(コミュニティ施設等)	18
	②生活道路を整備し、住民の安全が期待できる(コミュニティゾーンの確保等)	2
	③市のモデル農地にして市民の学習の場とする	10
	④法整備により地域住民に必要な施設以外は禁止する	4
	⑤この機会に地域住民(市民)主体の町づくりを期待する	7

残したい意見	

Q3. 外かく環状道路中央ジャンクションができることでまちづくりに期待すること

作業スペース

①

・ふたかけした緑化部分に外環道のS.A.を作り、施設は高速の外からも利用できるようにする。

・公園とするならば市外の方が来ることを考え駐車場が必要

②

・中央道の蓋掛け。(ドイツの例)

③

・ジャンクション部分を利用したのコミュニティーの活性化

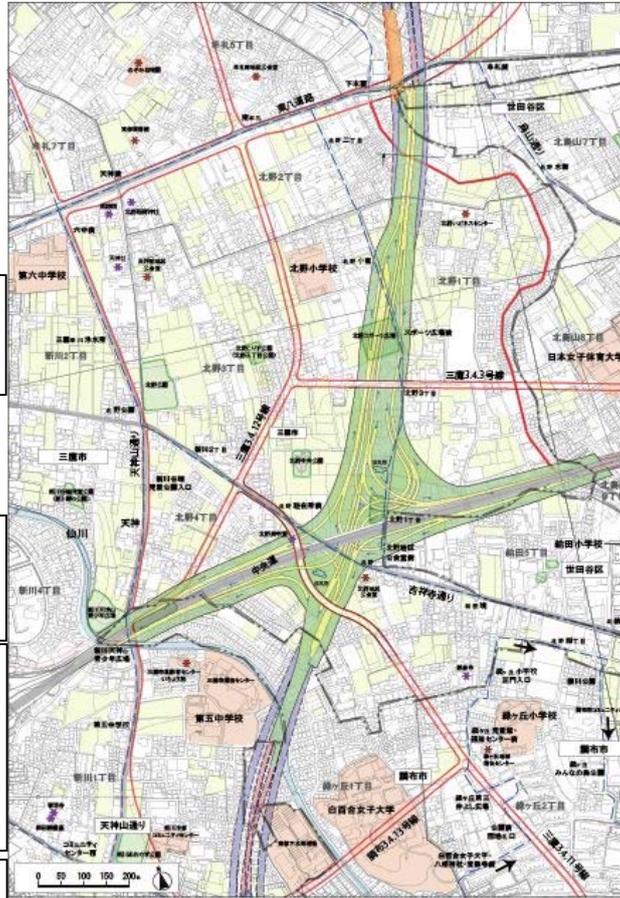
・蓋掛部分を拡大して、公園、公共住宅、災害時の諸施設緑化等を設ける。

④

・フタかけ公園部に水場を作る浄水をかねた

・JCT中央部の上の中央道をふた掛けして公園にして見た目をよくなる

・JCT周辺の道路の整備と植樹(両側)



⑤

・地域のメディアを積極的に活用して(広報、CATV、FM)情報を市民で共有する。

投票欄

まとめ (5つ以内で)	①外環の地下にSAを作り、地上は公園に	11
	②中央道にも蓋掛ける	6
	③公共施設を作り、コミュニティーを活性化する	4
	④魅力的な公園作り	8
	⑤地域メディアを積極的に活用し、情報の共有	2

残したい意見	

Q3. 外かく環状道路中央ジャンクションができることでまちづくりに期待すること

作業スペース

①

- ・緑と海洋ルートの町
- ・車の玄関口

- ・公共的に緑地を持つことで市の緑を守る
- ・市民の意見を反映してくれるなら！

②

- ・地場商品を売れるような場所づくり、道の駅

- ・恒久的な緑地になる

③

- ・遠くの人でなく 地域の人が活用できるエリアに。

④

- ・行政区をかえて町づくりを考える

⑤

- ・生活道路のつながり
- ・バス網路線の充実



④

- ・農地の特例措置 (生産緑地/ゆうよ制度)
- ・住居の人の特例措置
- 買収して緑地化 畑へ
- 希望をとる。

⑤

- ・買収相談の窓口、
- ・対象地域を広げる

- ・次世代の声を聞き反映させる

投票欄

まとめ (5つ以内で)	①水と緑の公園都市の玄関としてふさわしい場所に	13
	②地場産業 (野菜の直売)、住民生活の向上、活性化	10
	③新しいコミュニティづくり	0
	④農地の特例措置	6
	⑤影響を受ける住民の声をきき、買収範囲の拡大	12

残したい意見	次世代の声をきく

Q3. 外かく環状道路中央ジャンクションができることでまちづくりに期待すること

作業スペース

①

- ・食農教育を行う。
- ・全面フタカケをして、市民農園を作る事
- ・農地が二度ともどらない悲しみが生まれる
- ・農地を確保する
- ・都市農業を活性化させる。
- ・こわされてしまう、自然、農地、コミュニティの大切さがわかった。

②

- ・三鷹は公害の町となるマイナスの期待
- ・公害をなくす。
- ・環境や交通で安心、安全なまち作りをして下さい
- ・三鷹市のシンボルとなるような美しい水と緑に囲まれた所にしてほしい。
- ・安全で美しい三鷹市を創る。

③

- ・三鷹市民、過半数の意見反映を期待
- ・安全、安心、な三鷹のまちにして下さい。
- ・この計画の検討、実行過程を通して、市民の気がかり、心配へのアセスメントと情報開示。
- ・市民参加のまちづくり風土を作る。

④

- ・ギセイを払う人たちへ三鷹市民の心が集まることを期待
- ・農業をいっしょうけんめいやってきた人がギセイにならないことを期待
- ・子どもたちの健康がおびやかされることへのマイナスの期待
- ・税金がもっと有効に使われることを期待する

⑤

- ・外環計画が中止となることで、国の道路事業政策がまともになることを期待
- ・計画を見直すことを期待する

投票欄

- ・国交省を信頼できる組織に抜本改革することをを期待

まとめ (5つ以内で)	①農地の確保 (二度ともどらない悲しみ)	9
	②公害をなくす	3
	③市民の意見を必ず反映	6
	④ギセイを払う人への思いが集まる	2
	⑤計画を変更・中止する勇気を持つ	51

残したい意見	国交省を信頼できるように！改革する

Q3. 外かく環状道路中央ジャンクションができることでまちづくりに期待すること

作業スペース

①

- ・北野の原風景
北野の里（？）
（大沢・牟礼・丸池の里との連携と三鷹の活性化）
- ・4つの里をめぐるバスがあると観光名景になる。
大沢、丸池、牟礼、北野
- ・フタ掛け部の観光資源としての活用
- ・“里めぐり”コミュニティバスの運行
- ・JCTが出来る前以上に整備する。（雑木林、小動物園等）

③

- ・道の駅ならぬ三鷹の里をつくる。
都市農業の野菜販売、紹介。
- ・農産物販売所を造る道の駅
- ・緑化センター
- 他

②

- ・北野小の移設（フタ掛け部への“丘の上の小学校”）
- ・北野地区のシンボリック公会堂を造る。（ふたかけ部分に。）
- ・北野公会堂をJCTの中央部分に移動する

④

- ・緑の多いジャンクション
- ・JCT蓋掛け部分に遊歩道、自転車専用道をつくり雰囲気高める
- ・蓋掛けを出来る限りして、憩いの場を多くつくる（公園等をつくる）

投票欄

まとめ（5つ以内）	①三鷹市の新しい観光資源として（北野）	17
	②分断対策としてジャンクション上の小学校・公会堂	9
	③農業発展の為の道の駅	14
	④住民の「いこい」の場・遊歩道・自転車専用道他	8

残したい意見	

Q3. 外かく環状道路中央ジャンクションができることでまちづくりに期待すること

作業スペース

③ 一時ストップして考える時間をとる
→もっと広く、みんなで考え合う。
→活力あるまちへ

・三鷹市の市民参加方式は全国的に先進的とされているが、外環に関してはこの“検討会”の構成、進め方（情報の質）は不十分だと思う→より実質的でレベルの高い市民参加のしくみを作してほしい。

・この外環問題は依然として、多数の市民は知らない現状
→みんなで知って、みんなで“よいみたか”を考えていきたい。

・三鷹にとっては試練
→市民度アップを図ろう！

・東八インター周辺のコミュニティ通りを作ってほしいが緊急自動車の通りやすい配慮がほしい。

・幹線道路の整備
・歩道付 自転車道

①

・工事の施工技術により井戸の水質、水位の変わらないことを期待する。

・換気塔のまわりに工事排土を用いて里山や子供遊園地をつくる。

・排気塔には電気集塵機ハグフィルターのほか低濃度脱硝設備を設置する。

・信頼できる情報をもとに“まちづくり”の原点と未来のあるべき姿をふまえて考えあいたい。

② ①
・フタ掛け部分に市民農園が出来ることを期待する

・滝の公園地下水利用にもなる。

・乗馬の馬場を作って、牧場を作ってほしい

・環境施設帯JCT部の活用し散策できる遊歩道をつくる。

・フタ掛け部分のスポーツ広場運動設備を設置してほしい。

・コミュニティ・センターや文化施設地域交流の広場や施設の整備する。

・北野スポーツ広場の代替する広場をつくる。

・市民のたくさん集まる施設をたくさん作る

・三鷹・調布の三日月地帯を代替農地にあてる。

・仙川に親水公園をつくる

・換気所施設利用して防災拠点、避難所、医療拠点の整備を期待する。

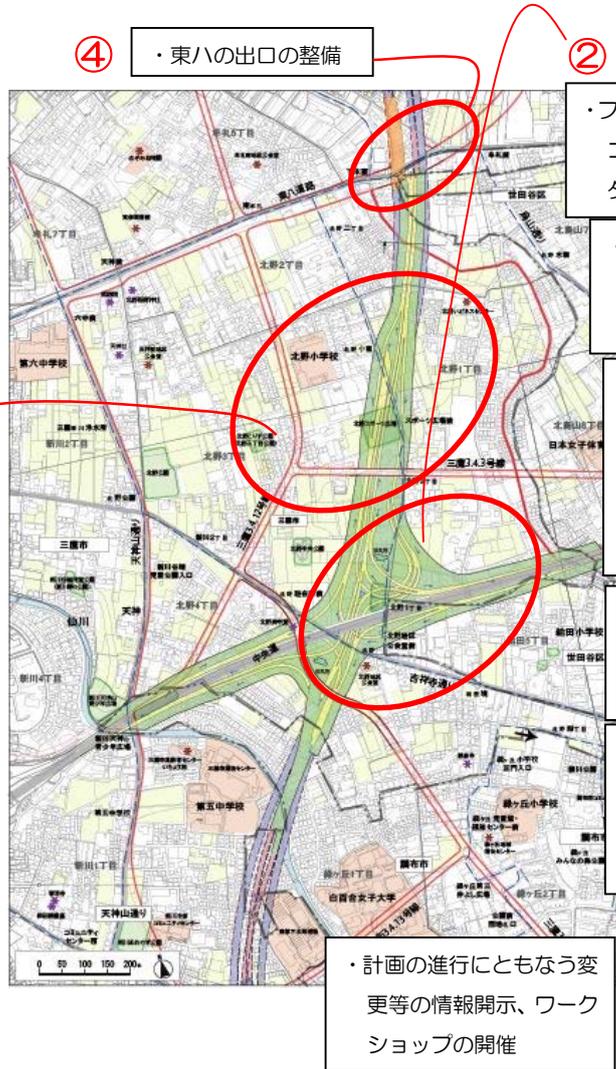
⑤
・高速代による、税金他への還元

まとめ (5つ以内で)	①地下水・大気保全設備は最新・最善のものを（水質・大気質は現状維持）	4
	②フタ掛け部分の有効利用（滝の公園・馬場・文化・スポーツ広場など・市民農園・学校農園）	7
	③計画の進め方として、継続的で実質的な市民参加のしくみを作る	15
	④東八道路、幹線道路の整備（歩道・自転車道・交差点改良工事）	7
	⑤高速代による税金他への還元	1

残したい意見	三日月地区を代替農地にあてる
	仙川に親水公園をつくる
	出土した文化財の保全・展示のための施設

Q3. 外かく環状道路中央ジャンクションができることでまちづくりに期待すること

作業スペース



・フタかけ部の拡張で鎮守の森、公会堂、高齢者施設、運動場、生活道を確保

・北野住民のふれ合い、他地区住民との交流のため4番目のふれあいの里として整備→ジャンクション部分は中央道の高さまで盛土する

・外環のふたかけ部分が地域コミュニティの中核をなし、地域交流が活性化する。

・フタかけ部分を出来るだけ多くして、分断された地域コミュニティの再構築をはかる。

②
・フタカケを多くとりコミュニティセンター造りを各種

・ふたかけの面積を大きくし、土地を有効に利用する

・ジャンクションの盛土部分に既存の施設を移設する。
→庚申堂、八幡神社、公会堂、交番等

・フタカケの部分に生活道路を作り分割をさける

・フタかけへのアクセスの確保。
スロープ、エレベーター

・計画の進行にともなう変更等の情報開示、ワークショップの開催

③
・側動や周辺道路、自転車道、歩道を整備し安心できる道路環境の整備

・生活道路の整備に依り現在より住み良い町にする。

①
・北野のまちのコミュニティシンボルとしてこの計画をつかおう。

投票欄

まとめ (5つ以内で)	①北野の町のコミュニティシンボルとしてこの計画を実行	11
	②ふたかけの面積を大きくし有効利用する(庚申堂、八幡神社、公会堂、交番、鎮守の森、多世代施設)	18
	③道路整備により安心出来る道路環境	6
	④東八の出口の整備	5

残したい意見	計画の進行にともなう変更等の情報開示
	ワークショップ開催を

Q3. 外かく環状道路中央ジャンクションができることでまちづくりに期待すること

作業スペース

① 道の駅的な農産物を販売出来る施設を作る
安く、料理のレシピ付など

・生産者の顔が見える。

② 公共施設の維持管理費は計画事業主が負担する

・市民が無料で使用出来る公営施設を作る

・プール、スポーツ、小音楽会、展覧会など

・スポーツ広場、ゲートボール場を含んだコミュニティ施設



③

・諸施設をJCT周辺に造って貰いたい
が換気所からの排気ガスの完全無害化を期待する

⑤

・コミュニティバスの増設
・町会の巡回
・料金の安い

④

・プロパンガス地域を早期に都市ガス化

・市民参加の「まちづくり」のスケールではないため極めて難しい。

残したい意見

投票欄

まとめ (5つ以内で)	①地元の農産物などを販売できる施設を作る	6
	②市民が無料で使用できる公営施設を作る（プール、スポーツ等）	11
	③排気ガスの完全無害化をすること	0
	④プロパンガス地域の早期、都市ガス化	1
	⑤コミュニティバスの増設（巡回回数を多く 料金を安く）	12

残したい意見	市民参加の「まちづくり」のスケールではないため、発案が極めて難しい（三鷹市だけでなく、国と都の意向が入ってるから）

Q3. 外かく環状道路中央ジャンクションができることでまちづくりに期待すること

作業スペース

①

・役所の縦割のへい害をなくしてほしい

・行政の縦割り（国土交通省、財務省）の解消を期待する

・国土交通省と財務省の壁をなくした初めての場所にしてほしい。

・代替の農地を先行して近くに確保する
・財務省、国土省のたて割の制度を改正する

④

・営農地として使用できる制度の改革

・北野の特性を基本にした街づくり
（三鷹の(都市)農業の中心地であること)

⑤

・都市型農業のモデルになる発信の場所にしたい。

・工事期間中にも場所を貸してほしい。

②

・市民が毎日でも行きたいみりよくある場所づくりをする

・農業を主体とした世界にアピール出来る場所にしてほしい。

・外環があることを意識させないような場所にしてほしい

・北野の里づくりをしてほしい

・三鷹らしくめいわく施設を魅力ある場所にしてほしい

・地域住民がながさめられるイベント（花火大会等）

・工事中から全国、世界から注目される場所にしてほしい。
（もっと良いアイデアがでるのではないか）

③

・地域に伝わる伝統芸術文化財等々を集約した地域の中核施設を建設する



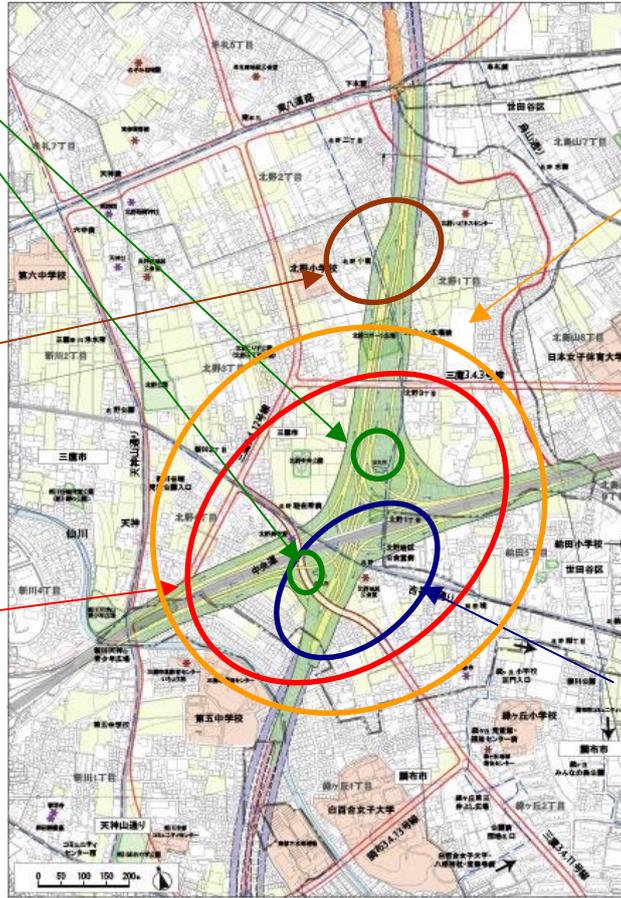
投票欄

まとめ (5つ以内で)	①行政のたて割りの解消する都・市・財務省・国交省	18
	②三鷹の市民が行ってみたいわくわくする場にする	16
	③地域の歴史・伝統芸能・文化財を生かす中核施設の確保	6
	④農地の先行取得出来るように法の改正に期待する	6
	⑤都市型農業の発信の地（アモーレ）	19

残したい意見	工事期間中にもイベントが開催される場所の貸出しを願います（地域のまつり花火）

Q3. 外かく環状道路中央ジャンクションができることでまちづくりに期待すること

作業スペース



④

- ・換気所をシンボルタワーとなるような物
- ・外から人が見に来るような所にする

- ・換気塔を緑豊かなモニュメントにする

⑤

- ・温泉を掘る

①

- ・計画道路はすべて蓋かけをする

- ・JCTを全面的に蓋かけにする。

- ・中央高速を地下化し全面蓋かけし緑地化する

②

- ・産直販売所をつくる

- ・ふたかけ部分
北野の特徴としての農地とする。市民農園なども

- ・ふたかけ部 緑地の里山化

- ・蓋かけの地上部分には公園、農地、郷土館等を作る

③

- ・民具、農具、博物館などを作る。資料館併設の公会堂

- ・ふたかけ部分、森林公園の設置
- ・公会堂の設置 (資料館の併設)

- ・郷土資料館をつくる

投票欄

まとめ (5以内で)

①JCT を全面的に蓋かけし緑地化する

13

②緑地を農地、里山、市民農園などに利用

8

③緑地部に資料館併設の公会堂を作る

6

④換気所を緑豊かなモニュメントにする (外部から人が訪れるような)

6

⑤コミュニティ運営する温泉を作る (三鷹ジャンクセン)

23

残したい意見

Q3. 外かく環状道路中央ジャンクションができることでまちづくりに期待すること

作業スペース

・フタ掛けを多くすることにより北野の中心とする。
北野の里
八幡宮を氏子の中心

①

・ポイントは道路をできるだけ地下にし、蓋をかけ、地上部分を利用できる面積を多くとることがすべての前提

②

・フタ掛け部に町民の集う場所にする
公会堂や神社

・北野のまちをこわし、再生するなかで北野の市民のコミュニティの一層の強化を図る

・「農レジャー」分野の創出
クラインガルテン型施設
(市民農園、直売所 etc.)

・都市型農業の新しいモデルをつくる
(三鷹が先駆的存在に)

・市民農園の指導、管理を農家の新たな収入源にする

・国が農業政策を見直し農業を経済的魅力的なものにすることが根本。

・農業の中心地としてのシンボル

・蓋をかけし、農地を多くとる



③

・インターチェンジ付近での経済効果のある町づくりを考える。

④

・周辺道路(多摩地域の都市計画道路)の必要あり、なしを検証し、整備する。

投票欄

まとめ (5つ以内で)

①ふたがけを多くし、利用できる面積をできるだけ多くとることが前提

3

②ふたがけ部分を北野地域の中心的存在にする(コミュニティ 八幡神社、新しい農業モデル等)

4

③インターチェンジ付近の車量増加の有効利用

1

④計画道路の再検討の上での実施

5

残したい意見

(補足) ②を仮称“北野の里”とする

既存の中央道を地下に入れる

Q3. 外かく環状道路中央ジャンクションができることでまちづくりに期待すること

作業スペース

1

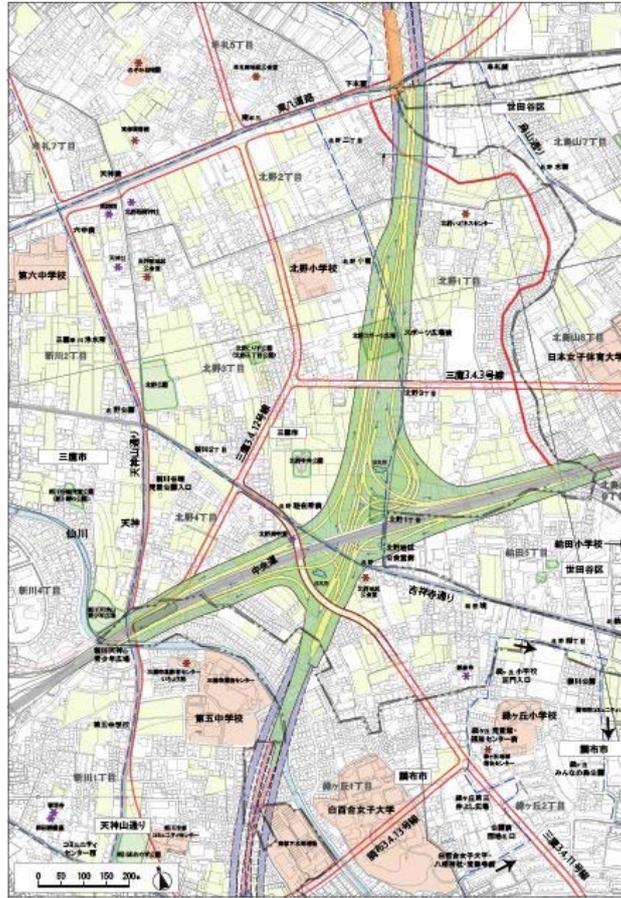


・都市型農業公園を作り市民の憩いの場にする

・市民農園、公園、里山、コミニティ等、造って人々が多く集る様にする

・市民農園など市民に開放されたスペースをできるだけ造る

・三鷹の農業祭を北野ジャンクションで開催する。



・サイクリング道路を作る。

・ジョギング道路を作り、北野ロードレースを

・ドッグランを整備する

・新しく造る取付道は歩行者、自転車用の幅も持たせる

・都道を並木のあるきれいな道にしてほしい



・農業公園として整備して公共交通（バス便）を確保する

・市内どこからでも北野に向かえる市民バスを造る

・三鷹市民がジャンクションに行きやすい様な足がほしい。そして多くの人が集まる様に。

・あしの便をよくして活用しやすくしてほしい

投票欄

まとめ (5つ以内)

①市民の集いの場を創造する

14

① (農業公園・スポーツ施設・イベント会場・ドッグラン等)

4

㊦市内のどこからでも来る事が出来る交通手段

7

①質の高い周辺道路を作り、JCT内の施設と融合させる (サイクリング・ジョギング・電柱の地下化・緑化)

4

残したい意見

東京外かく環状道路 中央ジャンクション三鷹地区検討会
実施報告書



2008年11月発行／中央ジャンクション三鷹地区検討会運営事務局